

令和 7 年 度

青森県公営企業会計決算審査意見書

青森県工業用水道事業会計

青森県下水道事業会計

青森県病院事業会計

青森県監査委員

青 監 査 第 34 号
令和 8 年 9 月 4 日

青森県知事 宮 下 宗一郎 殿

青森県監査委員 佐々木 知 彦

青森県監査委員 三 浦 朋 子

青森県監査委員 木 明 和 人

青森県監査委員 菊 池 勲

令和 7 年度青森県公営企業会計決算審査意見書について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき審査に付された、令和 7 年度青森県工業用水道事業会計、令和 7 年度青森県下水道事業会計及び令和 7 年度青森県病院事業会計の決算並びに同条第 1 項の書類について審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

青森県工業用水道事業会計

第1	審 査 の 方 法	1
第2	審査の結果及び意見	1
第3	決 算 の 概 要	2
1	事 業 の 概 況	2
2	決 算 の 状 況	3
3	経 営 の 実 績	3
4	財 政 状 況	5

別 表

別表1	令和7年度給水実績調	7
別表2	事業実績対前年度比較調	8
別表3	比較損益計算書	9
別表4	比較貸借対照表	10

青森県下水道事業会計

第1	審 査 の 方 法	13
第2	審査の結果及び意見	13
第3	決 算 の 概 要	14
1	流域下水道事業	14
(1)	事 業 の 概 況	14
(2)	決 算 の 状 況	15
(3)	経 営 の 実 績	16
(4)	財 政 状 況	17
2	十和田湖特定環境保全公共下水道事業	18
(1)	事 業 の 概 況	18
(2)	決 算 の 状 況	18
(3)	経 営 の 実 績	19
(4)	財 政 状 況	20

別 表

別表1	令和7年度処理水量実績調（流域下水道事業）	23
別表2	令和7年度処理水量実績調（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）	24

別表 3	比較損益計算書（合計）	25
別表 4	比較損益計算書（流域下水道事業）	26
別表 5	比較損益計算書（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）	27
別表 6	比較貸借対照表（合計）	28
別表 7	比較貸借対照表（流域下水道事業）	30
別表 8	比較貸借対照表（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）	32

青 森 県 病 院 事 業 会 計

第 1	審 査 の 方 法	35
第 2	審査の結果及び意見	35
1	青森県立中央病院	35
2	青森県立つくしが丘病院	36
第 3	決 算 の 概 要	37
1	青森県立中央病院	37
(1)	事 業 の 概 況	37
(2)	決 算 の 状 況	38
(3)	経 営 の 実 績	38
(4)	財 政 状 況	40
2	青森県立つくしが丘病院	41
(1)	事 業 の 概 況	41
(2)	決 算 の 状 況	41
(3)	経 営 の 実 績	42
(4)	財 政 状 況	43
別	表（青森県立中央病院）	
別表 1	利用患者状況調	45
別表 2	年度別患者数比較表	46
別表 3	比較損益計算書	47
別表 4	比較貸借対照表	48
別	表（青森県立つくしが丘病院）	
別表 5	利用患者状況調	51
別表 6	比較損益計算書	52
別表 7	比較貸借対照表	53

青森県工業用水道事業会計

第１ 審査の方法

令和７年度青森県工業用水道事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- １ 適法性及び正確性
- ２ 事業運営の経済性
- ３ 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

第２ 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和７年度の経営成績及び令和８年３月31日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

当年度の事業収支は、事業収益826,056,505円、事業費用728,982,836円で、純利益97,073,669円を計上しており、当年度末の累積剰余金は951,774,080円となっている。

工業用水道事業を取り巻く経営環境は、施設・設備の老朽化対策に係る修繕費の増加等により、今後厳しい状況が続くと見込まれることから、一層の経営安定化を図るとともに、施設・設備の更新、改良、修繕を計画的かつ効率的に実施するよう努める必要がある。

第3 決算の概要

1 事業の概況

(1) 施設の状況

当施設の1日最大給水能力は、350,000立方メートルである。

当年度末における給水先事業所数は令和7年10月21日から1箇所増となり11箇所である。

また、当年度末における1日当たり基本使用水量は、301,610立方メートルとなっている。

(2) 職員の状況

当年度末における職員数は17人で、前年度と同じである。

職員の配置は、本庁6人及び八戸工業用水道管理事務所11人となっている。

(3) 給水量の状況（別表1・2参照）

当年度の料金対象使用水量は111,006,376立方メートルである。

これは、年間の基本使用水量110,371,850立方メートルに特定使用水量807,840立方メートルを加え、減免使用水量173,314立方メートルを差し引いたものである。

(4) 建設改良の状況

当年度における建設改良費は458,230,300円で、その主なものは、電気設備更新工事454,253,800円である。

2 決算の状況

(1) 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△) 額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	905,884,000	911,258,904	5,374,904	100.6
支 出	846,461,000	773,092,739	△73,368,261	91.3
収支差引	59,423,000	138,166,165	78,743,165	—

(2) 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△) 額 B-A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	0	0	0	—
支 出	621,136,800	488,580,937	△132,555,863	78.7
収支差引	△621,136,800	△488,580,937	132,555,863	—

資本的収入額が資本的支出額に不足する額488,580,937円は、建設改良積立金416,573,000円、損益勘定留保資金30,350,637円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額41,657,300円で補てんしている。

3 経営の実績（別表3・4参照）

(1) 損益計算書

令和7年度の損益状況についてみると、事業収益826,056,505円から事業費用728,982,836円を差し引いた純利益は97,073,669円で、前年度の純利益100,977,043円に比較して3,903,374円（3.9%）減少している。

ア 営業収益は819,227,031円で、前年度に比較して2,805,904円（0.3%）減少している。

これは、給水収益の減によるものである。

イ 営業外収益は6,829,474円で、前年度に比較して3,842,326円（128.6%）増加している。

これは、主として、雑収益で678,280円（84.7%）減となったが、受取利息及び配当金で4,386,690円（556.3%）増となったことによるものである。

ウ 営業費用は727,258,165円で、前年度に比較して5,235,952円（0.7%）増加している。

これは、配水及び給水費で24,652,751円（4.5%）減となったが、資産減耗費で24,426,662円（皆増）、減価償却費で3,200,988円（2.8%）及び総係費で2,261,053円（4.1%）増となったことによるものである。

エ 営業外費用は1,724,671円で、前年度に比較して296,156円（14.7%）減少している。

これは、雑支出で538,577円（396.5%）増となったが、支払利息及び企業債取扱諸費で834,733円（44.3%）減となったことによるものである。

オ 営業収益から営業費用を差し引いた営業利益は91,968,866円で、前年度の営業利益100,010,722円に比較して8,041,856円（8.0%）減少している。

カ 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は97,073,669円で、前年度の経常利益100,977,043円に比較して3,903,374円（3.9%）減少している。

（２）剰余金計算書

ア 利益剰余金

当年度未処分利益剰余金は513,646,669円となったが、これは当年度純利益97,073,669円にその他未処分利益剰余金変動額416,573,000円を加えたものである。

また、前年度未処分利益剰余金736,475,318円は、建設改良積立金100,977,043円及び資本金の組入資本金635,498,275円として処分している。

イ 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は182,860円で、前年度末残高と同じである。

（３）剰余金処分計算書（案）

当年度未処分利益剰余金513,646,669円は、建設改良積立金として97,073,669円を積み立てし、資本金に416,573,000円を組み入れすることになっている。

4 財政状況（別表4参照）

（1）貸借対照表

ア 資 産

当年度末における資産合計は7,311,711,085円で、前年度に比較して149,620,777円（2.1%）増加している。

これは、主として、流動資産のうち現金預金で74,535,416円（2.2%）及び流動資産のうち未収金で51,603,819円（39.3%）減となったが、固定資産のうち有形固定資産で275,573,553円（7.5%）増となったことによるものである。

イ 負 債

当年度末における負債合計は691,399,713円で、前年度に比較して52,547,108円（8.2%）増加している。

これは、主として、固定負債のうち企業債で20,526,012円（72.8%）及び流動負債のうち企業債で9,824,625円（32.4%）減となったが、流動負債のうち未払金で80,498,758円（19.4%）増となったことによるものである。

ウ 資 本

当年度末における資本合計は6,620,311,372円で、前年度に比較して97,073,669円（1.5%）増加している。

これは、剰余金のうち建設改良積立金で315,595,957円（47.0%）及び当年度未処分利益剰余金で222,828,649円（30.3%）減となったが、資本金で635,498,275円（12.6%）増となったことによるものである。

（2）資金収支

当年度の受入資金総額6,598,816,583円に対し、支払資金総額は3,350,617,369円で、資金残高は3,248,199,214円であり、定期預金2,305,175,292円及び普通預金943,023,922円として保管されている。

別 表

別表 1 令和 7 年度給水実績調

別表 2 事業実績対前年度比較調

別表 3 比較損益計算書

別表 4 比較貸借対照表

別 表 1

令和 7 年 度 給 水 実 績 調

給 水 先 事 業 所	基 本 使用水量 (A)	特 定 使用水量 (B)	超 過 使用水量 (C)	減 免 使用水量 (D)	料 金 対 象 使 用 水 量 (A) + (B) + (C) - (D)	給水料金
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	円
三菱製紙（株）八戸工場	91,250,000	0	0	104,167	91,145,833	739,921,874
大平洋金属（株）	7,057,200	0	0	8,500	7,048,700	57,221,346
八戸地域広域市町村圏事務組合 八戸環境クリーンセンター	219,000	0	0	250	218,750	1,775,806
（株）新菱八戸工場	2,372,500	730,000	0	3,542	3,098,958	25,157,343
高周波鑄造（株）	613,200	0	0	700	612,500	4,972,270
八戸製錬（株）八戸製錬所	4,015,000	53,200	0	4,583	4,063,617	32,988,439
合同酒精（株）酵素医薬品工場	912,500	0	0	1,042	911,458	7,399,218
東北電力（株）八戸火力発電所	803,000	0	0	917	802,083	6,511,307
片倉コープアグリ（株）八戸工場	2,372,500	0	0	2,708	2,369,792	19,237,968
八戸バイオマス発電（株）	594,950	0	0	679	594,271	4,824,285
エプソンアトミックス（株）	162,000	24,640	0	46,226	140,414	1,139,878
合 計	110,371,850	807,840	0	173,314	111,006,376	901,149,734

別 表 2

事業実績対前年度比較調

区分	料金対象使用水量			給水料金			
	令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	増減(△) (B) - (A)	令和6年度 (C)	令和7年度 (D)	増減(△) (D) - (C) = (E)	伸び率 (E) / (C)
月	m ³	m ³	m ³	円	円	円	%
4	9,150,300	9,150,300	0	74,282,135	74,282,135	0	0.0
5	9,455,310	9,455,310	0	76,758,204	76,758,204	0	0.0
6	9,056,230	9,023,212	△ 33,018	73,518,471	73,250,433	△ 268,038	△ 0.4
7	9,478,870	9,462,150	△ 16,720	76,949,464	76,813,731	△ 135,733	△ 0.2
8	9,478,870	9,478,870	0	76,949,464	76,949,464	0	0.0
9	9,154,100	9,173,100	19,000	74,312,983	74,467,225	154,242	0.2
10	9,465,190	9,429,477	△ 35,713	76,838,409	76,548,491	△ 289,918	△ 0.4
11	9,173,100	9,078,810	△ 94,290	74,467,225	73,701,779	△ 765,446	△ 1.0
12	9,478,870	9,405,607	△ 73,263	76,949,464	76,354,715	△ 594,749	△ 0.8
1	9,478,870	9,417,670	△ 61,200	76,949,464	76,452,642	△ 496,822	△ 0.6
2	8,561,560	8,510,040	△ 51,520	69,502,741	69,084,502	△ 418,239	△ 0.6
3	9,455,310	9,421,830	△ 33,480	76,758,204	76,486,413	△ 271,791	△ 0.4
計	111,386,580	111,006,376	△ 380,204	(822,032,935) 904,236,228	(819,227,031) 901,149,734	(△2,805,904) △ 3,086,494	(△0.3) △ 0.3

注：（ ）は消費税及び地方消費税抜きの額である。

別 表 3

比 較 損 益 計 算 書

科 目	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
営業収益	円 825,279,225	% 99.8	円 822,032,935	% 99.6	円 819,227,031	% 99.2	円 △ 2,805,904	% △ 0.3
給水収益	825,279,225	99.8	822,032,935	99.6	819,227,031	99.2	△ 2,805,904	△ 0.3
営業費用	699,483,096	99.6	722,022,213	99.7	727,258,165	99.8	5,235,952	0.7
(1)配水及び給水費	518,714,673	73.8	553,554,409	76.5	528,901,658	72.6	△ 24,652,751	△ 4.5
(2)総係費	60,657,480	8.6	54,971,007	7.6	57,232,060	7.9	2,261,053	4.1
(3)減価償却費	120,103,379	17.1	113,496,797	15.7	116,697,785	16.0	3,200,988	2.8
(4)資産減耗費	7,564	0.0	0	—	24,426,662	3.4	24,426,662	皆増
営業損益	125,796,129	—	100,010,722	—	91,968,866	—	△ 8,041,856	△ 8.0
営業外収益	1,767,680	0.2	2,987,148	0.4	6,829,474	0.8	3,842,326	128.6
(1)受取利息及び配当金	343,355	0.0	788,602	0.1	5,175,292	0.6	4,386,690	556.3
(2)長期前受金戻入	1,404,860	0.2	1,397,296	0.2	1,531,212	0.2	133,916	9.6
(3)雑収益	19,465	0.0	801,250	0.1	122,970	0.0	△ 678,280	△ 84.7
営業外費用	3,158,828	0.4	2,020,827	0.3	1,724,671	0.2	△ 296,156	△ 14.7
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	3,110,741	0.4	1,885,000	0.3	1,050,267	0.1	△ 834,733	△ 44.3
(2)雑支出	48,087	0.0	135,827	0.0	674,404	0.1	538,577	396.5
営業外損益	△ 1,391,148	—	966,321	—	5,104,803	—	4,138,482	428.3
経常損益	124,404,981	—	100,977,043	—	97,073,669	—	△ 3,903,374	△ 3.9
(事業収益合計)	827,046,905	100.0	825,020,083	100.0	826,056,505	100.0	1,036,422	0.1
(事業費用合計)	702,641,924	100.0	724,043,040	100.0	728,982,836	100.0	4,939,796	0.7
当年度純損益	124,404,981	—	100,977,043	—	97,073,669	—	△ 3,903,374	△ 3.9
その他未処分利益剰 余金変動額	41,942,000	—	635,498,275	—	416,573,000	—	△ 218,925,275	△ 34.4
当年度未処分利益剰 余金	166,346,981	—	736,475,318	—	513,646,669	—	△ 222,828,649	△ 30.3

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

別 表 4

比 較 貸 借 対 照 表 (1)

科 目	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構 成 比 率	金 額 (B)	構 成 比 率	金 額 (C)	構 成 比 率	(D) = (C) - (B)	伸 び 率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	3, 175, 808, 367	47. 0	3, 697, 809, 845	51. 6	3, 973, 383, 398	54. 3	275, 573, 553	7. 5
(1) 有形固定資産	3, 175, 290, 607	47. 0	3, 697, 292, 085	51. 6	3, 972, 865, 638	54. 3	275, 573, 553	7. 5
土地	268, 036, 094	4. 0	268, 036, 094	3. 7	268, 036, 094	3. 7	0	0. 0
建物	77, 621, 554	1. 1	268, 456, 559	3. 7	258, 901, 166	3. 5	△ 9, 555, 393	△ 3. 6
構築物	2, 454, 107, 944	36. 4	2, 494, 281, 340	34. 8	2, 399, 962, 131	32. 8	△ 94, 319, 209	△ 3. 8
機械及び装置	199, 212, 029	3. 0	183, 656, 326	2. 6	979, 928, 278	13. 4	796, 271, 952	433. 6
車両運搬具	2, 207, 466	0. 0	1, 610, 116	0. 0	1, 012, 766	0. 0	△ 597, 350	△ 37. 1
工具、器具及び備品	8, 955, 284	0. 1	6, 420, 595	0. 1	3, 885, 906	0. 1	△ 2, 534, 689	△ 39. 5
建設準備勘定	53, 910, 000	0. 8	53, 910, 000	0. 8	53, 910, 000	0. 7	0	0. 0
建設仮勘定	111, 240, 236	1. 6	420, 921, 055	5. 9	7, 229, 297	0. 1	△ 413, 691, 758	△ 98. 3
(2) 無形固定資産	493, 060	0. 0	493, 060	0. 0	493, 060	0. 0	0	0. 0
電話加入権	493, 060	0. 0	493, 060	0. 0	493, 060	0. 0	0	0. 0
(3) 投資その他の資産	24, 700	0. 0	24, 700	0. 0	24, 700	0. 0	0	0. 0
その他投資	24, 700	0. 0	24, 700	0. 0	24, 700	0. 0	0	0. 0
流動資産	3, 575, 487, 750	53. 0	3, 464, 280, 463	48. 4	3, 338, 327, 687	45. 7	△ 125, 952, 776	△ 3. 6
(1) 現金預金	689, 184, 051	10. 2	3, 322, 734, 630	46. 4	3, 248, 199, 214	44. 4	△ 74, 535, 416	△ 2. 2
(2) 未収金	76, 789, 627	1. 1	131, 408, 497	1. 8	79, 804, 678	1. 1	△ 51, 603, 819	△ 39. 3
(3) 有価証券	2, 800, 000, 000	41. 5	0	—	0	—	0	—
(4) 貯蔵品	9, 514, 072	0. 1	9, 558, 492	0. 1	9, 636, 492	0. 1	78, 000	0. 8
(5) その他流動資産	0	—	578, 844	0. 0	687, 303	0. 0	108, 459	18. 7
(資産合計)	6, 751, 296, 117	100. 0	7, 162, 090, 308	100. 0	7, 311, 711, 085	100. 0	149, 620, 777	2. 1

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表(2)

科 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		比較増減※	
	金 額 (A)	構成比率	金 額 (B)	構成比率	金 額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定負債	182,485,631	2.7	155,609,665	2.2	138,571,237	1.9	△ 17,038,428	△ 10.9
(1) 企業債	58,548,517	0.9	28,197,880	0.4	7,671,868	0.1	△ 20,526,012	△ 72.8
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	58,548,517	0.9	28,197,880	0.4	7,671,868	0.1	△ 20,526,012	△ 72.8
(2) 引当金	123,937,114	1.8	127,411,785	1.8	130,899,369	1.8	3,487,584	2.7
退職給付引当金	74,126,765	1.1	77,601,436	1.1	82,579,020	1.1	4,977,584	6.4
修繕引当金	49,810,349	0.7	49,810,349	0.7	48,320,349	0.7	△ 1,490,000	△ 3.0
流動負債	120,292,620	1.8	458,383,030	6.4	529,499,778	7.2	71,116,748	15.5
(1) 企業債	43,489,242	0.6	30,350,637	0.4	20,526,012	0.3	△ 9,824,625	△ 32.4
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	43,489,242	0.6	30,350,637	0.4	20,526,012	0.3	△ 9,824,625	△ 32.4
(2) 未払金	64,338,281	1.0	415,640,015	5.8	496,138,773	6.8	80,498,758	19.4
(3) 引当金	11,436,000	0.2	11,362,000	0.2	11,822,000	0.2	460,000	4.0
賞与引当金	9,578,000	0.1	9,491,000	0.1	9,859,000	0.1	368,000	3.9
法定福利費引当金	1,858,000	0.0	1,871,000	0.0	1,963,000	0.0	92,000	4.9
(4) その他流動負債	1,029,097	0.0	1,030,378	0.0	1,012,993	0.0	△ 17,385	△ 1.7
繰延収益	26,257,206	0.4	24,859,910	0.3	23,328,698	0.3	△ 1,531,212	△ 6.2
(1) 長期前受金	112,959,125	1.7	112,959,125	1.6	110,280,795	1.5	△ 2,678,330	△ 2.4
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 86,701,919	△ 1.3	△ 88,099,215	△ 1.2	△ 86,952,097	△ 1.2	1,147,118	1.3
(負債合計)	329,035,457	4.9	638,852,605	8.9	691,399,713	9.5	52,547,108	8.2
資本金	4,991,097,017	73.9	5,033,039,017	70.3	5,668,537,292	77.5	635,498,275	12.6
剰余金	1,431,163,643	21.2	1,490,198,686	20.8	951,774,080	13.0	△ 538,424,606	△ 36.1
(1) 資本剰余金	182,860	0.0	182,860	0.0	182,860	0.0	0	0.0
受贈財産評価額	182,860	0.0	182,860	0.0	182,860	0.0	0	0.0
(2) 利益剰余金	1,430,980,783	21.2	1,490,015,826	20.8	951,591,220	13.0	△ 538,424,606	△ 36.1
利益積立金	82,372,935	1.2	82,372,935	1.2	82,372,935	1.1	0	0.0
建設改良積立金	1,182,260,867	17.5	671,167,573	9.4	355,571,616	4.9	△ 315,595,957	△ 47.0
当年度未処分 利益剰余金	166,346,981	2.5	736,475,318	10.3	513,646,669	7.0	△ 222,828,649	△ 30.3
(資本合計)	6,422,260,660	95.1	6,523,237,703	91.1	6,620,311,372	90.5	97,073,669	1.5
負債・資本合計	6,751,296,117	100.0	7,162,090,308	100.0	7,311,711,085	100.0	149,620,777	2.1

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

青 森 県 下 水 道 事 業 会 計

第 1 審査の方法

令和 7 年度青森県下水道事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

第 2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和 7 年度の経営成績及び令和 8 年 3 月 31 日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

青森県下水道事業の当年度の事業収支は、事業収益 4,670,162,437 円、事業費用 4,657,056,763 円で、純利益 13,105,674 円を計上しており、当年度未処理欠損金は 181,437,335 円となっている。

これを事業ごとにみると、流域下水道事業については、事業収益 4,329,997,827 円、事業費用 4,324,566,381 円で、純利益 5,431,446 円を計上している。

また、十和田湖特定環境保全公共下水道事業については、事業収益 340,164,610 円、事業費用 332,490,382 円で、純利益 7,674,228 円を計上している。

なお、当年度未処理欠損金については、欠損金処理計算書（案）により資本剰余金の一部を取崩し、全額処理することとしている。

いずれの事業も施設供用開始後 30 年以上経過しており、老朽化した施設の更新等により、経営環境は今後厳しくなるものと見込まれる。

このため、「青森県下水道事業経営戦略」等に基づき、中長期的な視点に立った計画的な経営基盤の強化等に取り組み、施設の計画的かつ効率的な更新及び事業費用の平準化を図りながら、安定的かつ持続的な経営を行う必要がある。

第3 決算の概要

1 流域下水道事業

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

(ア) 岩木川流域下水道事業

岩木川浄化センターの1日最大処理水量は99,000立方メートルである。

当年度末における対象地域は8市町村（青森市、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、田舎館村及び板柳町）である。

(イ) 馬淵川流域下水道事業

馬淵川浄化センターの1日最大処理水量は19,200立方メートルである。

当年度末における対象地域は4市町（八戸市、六戸町、おいらせ町及び五戸町）である。

イ 職員の状況

当年度末における職員数は6人である。

職員の配置は、本庁3人、中南県土整備事務所2人及び三八県土整備事務所1人である。

ウ 処理水量の状況（別表1参照）

(ア) 岩木川流域下水道事業

当年度の岩木川浄化センターの処理水量は27,066,940立方メートル（1日平均74,156立方メートル）で、うち弘前幹線からの流入水量が19,018,330立方メートル、藤崎幹線からの流入水量が8,048,610立方メートルである。

(イ) 馬淵川流域下水道事業

当年度の馬淵川浄化センターの処理水量は5,288,484立方メートル（1日平均14,489立方メートル）で、うち八戸幹線からの流入水量が2,757,924立方メートル、六戸・八戸幹線からの流入水量が2,530,560立方メートルである。

エ 建設改良の状況

(ア) 岩木川流域下水道事業

当年度における建設改良費の総額は 5,907,020,767 円で、その主なものは、岩木川流域下水道岩木川浄化センター汚泥有効利用施設整備運営事業建設工事 5,454,000,000 円、岩木川浄化センター B 系汚泥濃縮棟外監視制御設備更新工事 115,315,000 円及び岩木川浄化センター汚泥処理棟脱臭設備更新機械設備工事 99,876,000 円である。

(イ) 馬淵川流域下水道事業

当年度における建設改良費の総額は 161,385,600 円で、その主なものは、馬淵川流域下水道管路施設改築（管きょ更生その 11）工事 36,036,000 円、馬淵川流域下水道管路施設改築（マンホール更生その 1）工事 24,794,000 円、馬淵川流域下水道ストックマネジメント修繕・改築計画（管路施設）策定業務委託 14,575,000 円、馬淵川流域下水道管路施設調査業務委託 14,354,000 円、馬淵川浄化センターポンプ棟流入ゲート設備更新工事 13,585,000 円及び馬淵川流域下水道管路施設改築（人孔蓋取替その 9）工事 11,990,000 円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減（△）額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	4,937,419,000	4,559,438,195	△377,980,805	92.3
支 出	4,931,647,000	4,532,940,933	△398,706,067	91.9
収支差引	5,772,000	26,497,262	20,725,262	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減（△）額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	6,537,996,000	6,378,734,903	△159,261,097	97.6
支 出	6,752,768,000	6,546,476,270	△206,291,730	96.9
収支差引	△214,772,000	△167,741,367	47,030,633	—

資本的収入及び支出の収支差引△167,741,367 円から翌年度へ繰り越される支

出の財源 46,000,000 円を差し引いた、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 213,741,367 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 213,741,367 円で補てんしている。

(3) 経営の実績 (別表 4・7 参照)

ア 損益計算書

令和 7 年度の損益状況についてみると、事業収益 4,329,997,827 円から事業費用 4,324,566,381 円を差し引いた純利益は 5,431,446 円で、前年度の純利益 5,440,962 円に比較して 9,516 円 (0.2%) 減少している。

(ア) 営業収益は 2,145,872,191 円で、前年度に比較して 4,903,509 円 (0.2%) 減少している。

これは、負担金の減によるものである。

(イ) 営業外収益は 2,184,125,636 円で、前年度に比較して 76,908,440 円 (3.4%) 減少している。

これは、主として、長期前受金戻入で 76,810,760 円 (3.4%) 減となったことによるものである。

(ウ) 営業費用は 4,239,076,429 円で、前年度に比較して 89,664,369 円 (2.1%) 減少している。

これは、主として、ポンプ場費で 48,361,922 円 (45.8%) 増となったが、減価償却費で 63,126,507 円 (2.9%)、処理場費で 34,711,899 円 (4.3%) 及び総係費で 33,079,088 円 (2.9%) 減となったことによるものである。

(エ) 営業外費用は 85,489,952 円で、前年度に比較して 7,861,936 円 (10.1%) 増加している。

これは、支払利息及び企業債取扱諸費で 7,861,936 円 (10.1%) 増となったことによるものである。

(オ) 営業収益から営業費用を差し引いた営業損失は 2,093,204,238 円で前年度の営業損失 2,177,965,098 円に比較して 84,760,860 円 (3.9%) 減少している。

(カ) 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は 5,431,446 円で前年度の経常利益 5,440,962 円に比較して 9,516 円 (0.2%)

減少している。

イ 欠損金計算書

(ア) 欠損金

当年度未処理欠損金は 193,956,191 円となったが、これは前年度末の残高 199,387,637 円に当年度の純利益 5,431,446 円を加えたものである。

(イ) 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は 2,852,813,724 円で、前年度末残高と同じである。

ウ 欠損金処理計算書（案）

当年度未処理欠損金のうち 181,437,335 円は、資本剰余金の一部を取崩し、処理することとしている。

(4) 財政状況（別表 7 参照）

ア 貸借対照表

(ア) 資 産

当年度末における資産合計は 48,207,576,265 円で、前年度に比較して 3,545,260,759 円（7.9%）増加している。

これは、主として、固定資産のうち有形固定資産で 3,365,824,956 円（8.0%）増となったことによるものである。

(イ) 負 債

当年度末における負債合計は 44,142,956,342 円で、前年度に比較して 3,539,829,313 円（8.7%）増加している。

これは、主として、繰延収益で 2,677,948,142 円（8.3%）及び固定負債のうち企業債で 596,671,153 円（10.8%）増となったことによるものである。

(ウ) 資 本

当年度末における資本合計は 4,064,619,923 円で、前年度に比較して 5,431,446 円（0.1%）増加している。

これは、純利益 5,431,446 円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額 11,420,204,913 円に対し、支払資金総額は 8,841,823,760 円で、資金残高は 2,578,381,153 円であり、普通預金 2,578,381,153 円として保管されている。

2 十和田湖特定環境保全公共下水道事業

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

十和田湖浄化センターの1日最大処理水量は4,850立方メートルである。
当年度末における対象地域は、十和田市及び秋田県鹿角郡小坂町である。

イ 処理水量の状況（別表2参照）

当年度の十和田湖浄化センターの処理水量は156,316立方メートル（1日平均428立方メートル）で、休屋・宇樽部幹線からの流入水量が138,021立方メートル、子ノロ・宇樽部幹線からの流入水量が18,295立方メートルである。

ウ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は27,468,000円で、その主なものは、十和田湖特環下水道ストックマネジメント実施方針更新業務委託14,113,000円及び十和田湖特環下水道全体計画・事業計画更新業務委託12,419,000円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減（△）額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B／A
	円	円	円	%
収 入	357,840,000	346,390,077	△11,449,923	96.8
支 出	356,268,000	337,931,926	△18,336,074	94.9
収支差引	1,572,000	8,458,151	6,886,151	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△) 額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B／A
	円	円	円	%
収 入	58,300,000	38,071,000	△20,229,000	65.3
支 出	29,040,000	29,040,000	0	100.0
収支差引	29,260,000	9,031,000	△20,229,000	—

資本的収入及び支出の収支差引9,031,000円に翌年度へ繰り越される支出の財源 14,403,000 円を差し引いた、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 5,372,000 円は、繰越工事資金 5,372,000 円で補てんしている。

(3) 経営の実績 (別表 5・8 参照)

ア 損益計算書

令和7年度の損益状況についてみると、事業収益 340,164,610 円から事業費用 332,490,382 円を差し引いた純利益は 7,674,228 円で、前年度の純利益 9,205,763 円に比較して 1,531,535 円 (16.6%) 減少している。

(ア) 営業収益は 62,254,671 円で、前年度に比較して 297,341 円 (0.5%) 増加している。

これは、負担金で 124,829 円 (0.3%) 減となったが、下水道使用料で 442,170 円 (2.9%) 増となったことによるものである。

(イ) 営業外収益は 277,909,939 円で、前年度に比較して 1,906,924 円 (0.7%) 増加している。

これは、長期前受金戻入で 4,105,076 円 (2.7%) 減となったが、他会計負担金で 6,012,000 円 (4.9%) 増となったことによるものである。

(ウ) 営業費用は 320,582,084 円で、前年度と比較して 2,975,945 円 (0.9%) 増加している。

これは、減価償却費で 4,105,076 円 (2.7%) 及び総係費で 3,592,271 円 (2.8%) 減となったが、管渠費で 6,256,365 円 (49.6%)、処理場費で 3,743,727 円 (31.5%) 及びポンプ場費で 673,200 円 (6.8%) 増となったことによるものである。

(エ) 営業外費用は 11,678,631 円で、前年度と比較して 530,188 円 (4.8%) 増加している。

これは、支払利息及び企業債取扱諸費で 2,946 円 (7.3%) 減となったが、雑支出で 533,134 円 (4.8%) 増となったことによるものである。

(オ) 営業収益から営業費用を差し引いた営業損失は 258,327,413 円で、前年度の営業損失 255,648,809 円に比較して 2,678,604 円 (1.0%) 増加している。

(カ) 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は 7,903,895 円で、前年度の経常利益 9,205,763 円に比較して 1,301,868 円 (14.1%) 減少している。

イ 剰余金計算書

(ア) 利益剰余金

当年度未処分利益剰余金は 12,518,856 円となったが、これは前年度末の残高 4,844,628 円に当年度の純利益 7,674,228 円を加えたものである。

(イ) 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は 153,047,580 円で、前年度末残高と同じである。

ウ 剰余金処分計算書 (案)

当年度未処分利益剰余金 12,518,856 円は、全額、翌年度に繰り越すことにしている。

(4) 財政状況 (別表 8 参照)

ア 貸借対照表

(ア) 資 産

当年度末における資産合計は 2,753,148,277 円で、前年度に比較して 78,196,385 円 (2.8%) 減少している。

これは、主として、流動資産のうち現金預金で 30,264,287 円 (71.6%) 及び未収金で 16,097,604 円 (247.6%) 増となったが、固定資産のうち有形固定資産で 124,503,027 円 (4.5%) 減となったことによるものである。

(イ) 負 債

当年度末における負債合計は 2,583,277,119 円で、前年度に比較して 85,870,613 円 (3.2%) 減少している。

これは、主として、流動負債のうち未払金で 30,562,285 円 (204.8%) 増となったが、繰延収益で 114,860,898 円 (4.4%) 減となったことによるものである。

(ウ) 資 本

当年度末における資本合計は 169,871,158 円で、前年度に比較して 7,674,228 円 (4.7%) 増加している。

これは、純利益 7,674,228 円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額 261,501,200 円に対し、支払資金総額は 188,959,746 円で、資金残高は 72,541,454 円であり、普通預金 72,541,454 円として保管されている。

別 表

別表 1 令和 7 年度処理水量実績調(流域下水道事業)

別表 2 令和 7 年度処理水量実績調
(十和田湖特定環境保全公共下水道事業)

別表 3 比較損益計算書 (合計)

別表 4 比較損益計算書 (流域下水道事業)

別表 5 比較損益計算書
(十和田湖特定環境保全公共下水道事業)

別表 6 比較貸借対照表 (合計)

別表 7 比較貸借対照表 (流域下水道事業)

別表 8 比較貸借対照表
(十和田湖特定環境保全公共下水道事業)

別 表 1

令和7年度 処 理 水 量 実 績 調（流域下水道事業）

事業名	岩木川流域下水道事業			馬淵川流域下水道事業		
区分	岩木川浄化センター			馬淵川浄化センター		
	処理水量	うち 弘前幹線からの 流入水量	うち 藤崎幹線からの 流入水量	処理水量	うち 八戸幹線からの 流入水量	うち 六戸・八戸幹線 からの流入水量
月	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
4	2,270,010	1,531,030	738,980	437,218	223,139	214,079
5	2,130,310	1,497,620	632,690	450,527	230,079	220,448
6	2,005,430	1,413,030	592,400	416,787	216,120	200,667
7	2,020,660	1,426,450	594,210	419,178	216,428	202,750
8	2,158,770	1,465,080	693,690	454,613	239,545	215,068
9	2,239,350	1,609,390	629,960	431,167	227,516	203,651
10	2,171,340	1,567,000	604,340	431,641	225,038	206,603
11	2,370,910	1,691,260	679,650	445,823	234,925	210,898
12	2,594,710	1,796,020	798,690	491,690	258,381	233,309
1	2,428,870	1,717,670	711,200	462,468	243,775	218,693
2	2,214,360	1,581,380	632,980	411,067	217,245	193,822
3	2,462,220	1,722,400	739,820	436,305	225,733	210,572
計	27,066,940	19,018,330	8,048,610	5,288,484	2,757,924	2,530,560

別 表 2

令和7年度 処理水量実績調（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

事業名	十和田湖特定環境保全公共下水道事業		
区分	十和田湖浄化センター		
	処理水量	うち休屋・ 宇樽部幹線 からの流入水量	うち子ノ口・ 宇樽部幹線 からの流入水量
月	m ³	m ³	m ³
4	15,109	12,299	2,810
5	15,127	13,276	1,851
6	12,994	11,737	1,257
7	13,261	12,212	1,049
8	22,524	19,653	2,871
9	15,443	13,730	1,713
10	16,142	14,966	1,176
11	14,133	12,784	1,349
12	9,724	8,085	1,639
1	7,475	6,645	830
2	7,353	6,502	851
3	7,031	6,132	899
計	156,316	138,021	18,295

別 表 3

比 較 損 益 計 算 書 (合 計)

科 目	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構 成 比 率	金 額 (B)	構 成 比 率	金 額 (C)	構 成 比 率	(D) = (C) - (B)	伸 び 率 (D) / (B)
営業収益	円 2,257,035,486	% 45.8	円 2,212,733,030	% 46.6	円 2,208,126,862	% 47.3	円 △ 4,606,168	% △ 0.2
(1) 負担金	2,241,971,346	45.5	2,198,116,510	46.3	2,193,088,172	47.0	△ 5,028,338	△ 0.2
(2) 下水道使用料	15,064,140	0.3	14,616,520	0.3	15,038,690	0.3	422,170	2.9
営業費用	4,824,407,959	98.1	4,646,346,937	98.1	4,559,658,513	97.9	△ 86,688,424	△ 1.9
(1) 管渠費	50,482,621	1.0	55,098,181	1.2	67,930,002	1.5	12,831,821	23.3
(2) ポンプ場費	259,645,457	5.3	115,447,934	2.4	164,483,056	3.5	49,035,122	42.5
(3) 処理場費	727,575,518	14.8	822,033,441	17.4	791,065,269	17.0	△ 30,968,172	△ 3.8
(4) 総係費	1,266,633,239	25.7	1,268,368,831	26.8	1,231,697,472	26.4	△ 36,671,359	△ 2.9
(5) 減価償却費	2,356,112,643	47.9	2,332,052,097	49.3	2,264,820,514	48.6	△ 67,231,583	△ 2.9
(6) 資産減耗費	163,958,481	3.3	53,346,453	1.1	39,662,200	0.9	△ 13,684,253	△ 25.7
営業損益	△ 2,567,372,473	—	△ 2,433,613,907	—	△ 2,351,531,651	—	82,082,256	0.3
営業外収益	2,672,734,109	54.2	2,537,037,091	53.4	2,462,035,575	52.7	△ 75,001,516	△ 3.0
(1) 他会計負担金	149,454,000	3.0	148,374,000	3.1	154,386,000	3.3	6,012,000	4.1
(2) その他負担金	3,043,638	0.1	3,043,637	0.1	3,043,637	0.1	0	0.0
(3) 長期前受金戻入	2,520,071,124	51.1	2,385,398,550	50.2	2,304,482,714	49.3	△ 80,915,836	△ 3.4
(4) 雑収益	165,347	0.0	220,904	0.0	123,224	0.0	△ 97,680	△ 44.2
営業外費用	94,854,871	1.9	88,776,459	1.9	97,168,583	2.1	8,392,124	9.5
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	83,857,432	1.7	77,668,427	1.6	85,527,417	1.8	7,858,990	10.1
(2) 雑支出	10,997,439	0.2	11,108,032	0.2	11,641,166	0.2	533,134	4.8
営業外損益	2,577,879,238	—	2,448,260,632	—	2,364,866,992	—	△ 83,393,640	△ 3.4
経常損益	10,506,765	—	14,646,725	—	13,335,341	—	△ 1,311,384	△ 9.0
特別損失	0	—	0	—	229,667	—	229,667	皆増
その他特別損失	0	—	0	—	229,667	—	229,667	皆増
(事業収益合計)	4,929,769,595	100.0	4,749,770,121	100.0	4,670,162,437	100.0	△ 79,607,684	△ 1.7
(事業費用合計)	4,919,262,830	100.0	4,735,123,396	100.0	4,657,056,763	100.0	△ 78,066,633	△ 1.6
当年度純損益	10,506,765	—	14,646,725	—	13,105,674	—	△ 1,541,051	△ 10.5
当年度未処理欠損金	209,189,734	—	194,543,009	—	181,437,335	—	△ 13,105,674	△ 6.7

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表 4

比 較 損 益 計 算 書（流域下水道事業）

科 目	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
営業収益	円 2,200,743,699	% 47.9	円 2,150,775,700	% 48.8	円 2,145,872,191	% 49.6	円 △ 4,903,509	% △ 0.2
(1) 負担金	2,200,743,699	47.9	2,150,775,700	48.8	2,145,872,191	49.6	△ 4,903,509	△ 0.2
(2) 下水道使用料	0	—	0	—	0	—	0	—
営業費用	4,503,021,986	98.2	4,328,740,798	98.2	4,239,076,429	98.0	△ 89,664,369	△ 2.1
(1) 管渠費	43,992,621	1.0	42,484,545	1.0	49,060,001	1.1	6,575,456	15.5
(2) ポンプ場費	251,590,911	5.5	105,537,134	2.4	153,899,056	3.6	48,361,922	45.8
(3) 処理場費	705,316,538	15.4	810,166,761	18.4	775,454,862	17.9	△ 34,711,899	△ 4.3
(4) 総係費	1,141,952,714	24.9	1,138,732,823	25.8	1,105,653,735	25.6	△ 33,079,088	△ 2.9
(5) 減価償却費	2,196,210,721	47.9	2,178,473,082	49.4	2,115,346,575	48.9	△ 63,126,507	△ 2.9
(6) 資産減耗費	163,958,481	3.6	53,346,453	1.2	39,662,200	0.9	△ 13,684,253	△ 25.7
営業損益	△ 2,302,278,287	—	△ 2,177,965,098	—	△ 2,093,204,238	—	84,760,860	3.9
営業外収益	2,391,526,187	52.1	2,261,034,076	51.2	2,184,125,636	50.4	△ 76,908,440	△ 3.4
(1) 他会計負担金	28,181,000	0.6	25,983,000	0.6	25,983,000	0.6	0	0.0
(2) その他負担金	3,043,638	0.1	3,043,637	0.1	3,043,637	0.1	0	0.0
(3) 長期前受金戻入	2,360,169,202	51.4	2,231,819,535	50.6	2,155,008,775	49.8	△ 76,810,760	△ 3.4
(4) 雑収益	132,347	0.0	187,904	0.0	90,224	0.0	△ 97,680	△ 52.0
営業外費用	83,814,225	1.8	77,628,016	1.8	85,489,952	2.0	7,861,936	10.1
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	83,814,206	1.8	77,628,016	1.8	85,489,952	2.0	7,861,936	10.1
(2) 雑支出	19	0.0	0	—	0	—	0	—
営業外損益	2,307,711,962	—	2,183,406,060	—	2,098,635,684	—	△ 84,770,376	△ 3.9
経常損益	5,433,675	—	5,440,962	—	5,431,446	—	△ 9,516	△ 0.2
特別損失	0	—	0	—	0	—	0	—
その他特別損失	0	—	0	—	0	—	0	—
(事業収益合計)	4,592,269,886	100.0	4,411,809,776	100.0	4,329,997,827	100.0	△ 81,811,949	△ 1.9
(事業費用合計)	4,586,836,211	100.0	4,406,368,814	100.0	4,324,566,381	100.0	△ 81,802,433	△ 1.9
当年度純損益	5,433,675	—	5,440,962	—	5,431,446	—	△ 9,516	△ 0.2
当年度未処理欠損金	204,828,599	—	199,387,637	—	193,956,191	—	△ 5,431,446	△ 2.7

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表 5

比 較 損 益 計 算 書（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

科 目	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
営業収益	円 56,291,787	% 16.7	円 61,957,330	% 18.3	円 62,254,671	% 18.3	円 297,341	% 0.5
(1) 負担金	41,227,647	12.2	47,340,810	14.0	47,215,981	13.9	△ 124,829	△ 0.3
(2) 下水道使用料	15,064,140	4.5	14,616,520	4.3	15,038,690	4.4	422,170	2.9
営業費用	321,385,973	96.7	317,606,139	96.6	320,582,084	96.4	2,975,945	0.9
(1) 管渠費	6,490,000	2.0	12,613,636	3.8	18,870,001	5.7	6,256,365	49.6
(2) ポンプ場費	8,054,546	2.4	9,910,800	3.0	10,584,000	3.2	673,200	6.8
(3) 処理場費	22,258,980	6.7	11,866,680	3.6	15,610,407	4.7	3,743,727	31.5
(4) 総係費	124,680,525	37.5	129,636,008	39.4	126,043,737	37.9	△ 3,592,271	△ 2.8
(5) 減価償却費	159,901,922	48.1	153,579,015	46.7	149,473,939	45.0	△ 4,105,076	△ 2.7
(6) 資産減耗費	0	—	0	—	0	—	0	—
営業損益	△ 265,094,186	—	△ 255,648,809	—	△ 258,327,413	—	△ 2,678,604	△ 1.0
営業外収益	281,207,922	83.3	276,003,015	81.7	277,909,939	81.7	1,906,924	0.7
(1) 他会計負担金	121,273,000	35.9	122,391,000	36.2	128,403,000	37.7	6,012,000	4.9
(2) その他負担金	0	—	0	—	0	—	0	—
(3) 長期前受金戻入	159,901,922	47.4	153,579,015	45.4	149,473,939	43.9	△ 4,105,076	△ 2.7
(4) 雑収益	33,000	0.0	33,000	0.0	33,000	0.0	0	0.0
営業外費用	11,040,646	3.3	11,148,443	3.4	11,678,631	3.5	530,188	4.8
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	43,226	0.0	40,411	0.0	37,465	0.0	△ 2,946	△ 7.3
(2) 雑支出	10,997,420	3.3	11,108,032	3.4	11,641,166	3.5	533,134	4.8
営業外損益	270,167,276	—	264,854,572	—	266,231,308	—	1,376,736	0.5
経常損益	5,073,090	—	9,205,763	—	7,903,895	—	△ 1,301,868	△ 14.1
特別損失	0	—	0	—	229,667	—	229,667	皆増
その他特別損失	0	—	0	—	229,667	—	229,667	皆増
（事業収益合計）	337,499,709	100.0	337,960,345	100.0	340,164,610	100.0	2,204,265	0.7
（事業費用合計）	332,426,619	100.0	328,754,582	100.0	332,490,382	100.0	3,735,800	1.1
当年度純損益	5,073,090	—	9,205,763	—	7,674,228	—	△ 1,531,535	△ 16.6
当年度未処理欠損金	4,361,135	—	0	—	0	—	0	—
当年度未処分利益剰 余金	0	—	4,844,628	—	12,518,856	—	7,674,228	158.4

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表 6

比 較 貸 借 対 照 表 (1) (合 計)

科 目	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構 成 比率	金 額 (B)	構 成 比率	金 額 (C)	構 成 比率	(D) = (C) - (B)	伸 び 率 (D) / (B)
固定資産	円 44,675,005,397	% 95.9	円 44,817,641,196	% 94.4	円 48,058,907,876	% 94.3	円 3,241,266,680	% 7.2
(1)有形固定資産	44,674,256,985	95.9	44,816,892,784	94.4	48,058,214,713	94.3	3,241,321,929	7.2
土地	3,290,109,253	7.1	3,290,109,253	6.9	3,290,109,253	6.5	0	0.0
建物	6,017,921,535	12.9	5,737,501,312	12.1	8,461,216,389	16.6	2,723,715,077	47.5
構築物	24,083,848,025	51.7	23,065,473,687	48.6	22,107,516,337	43.4	△ 957,957,350	△ 4.2
機械及び装置	10,836,903,636	23.3	10,770,569,447	22.7	13,185,831,380	25.9	2,415,261,933	22.4
車両運搬具	0	—	0	—	527,674,239	1.0	527,674,239	皆増
工具、器具及び備品	16,561,881	0.0	14,137,702	0.0	12,982,223	0.0	△ 1,155,479	△ 8.2
建設仮勘定	428,912,655	0.9	1,888,282,341	4.0	424,581,391	0.8	△ 1,463,700,950	△ 77.5
その他有形固定資産	0	—	50,819,042	0.1	48,303,501	0.1	△ 2,515,541	△ 4.9
(2)無形固定資産	748,412	0.0	748,412	0.0	748,412	0.0	0	0.0
借地権	6,567	0.0	6,567	0.0	6,567	0.0	0	0.0
地上権	741,845	0.0	741,845	0.0	741,845	0.0	0	0.0
(3)投資その他の資産	0	—	0	—	△ 55,249	0.0	△ 55,249	皆増
貸倒引当金	0	—	0	—	△ 55,249	0.0	△ 55,249	皆増
流動資産	1,905,625,103	4.1	2,676,018,972	5.6	2,901,816,666	5.7	225,797,694	8.4
(1)現金預金	1,651,240,845	3.5	2,630,183,504	5.5	2,650,922,607	5.2	20,739,103	0.8
(2)未収金	254,386,202	0.5	45,835,468	0.1	250,894,059	0.5	205,058,591	447.4
(3)貸倒引当金	△ 1,944	0.0	0	—	0	—	0	—
(資産合計)	46,580,630,500	100.0	47,493,660,168	100.0	50,960,724,542	100.0	3,467,064,374	7.3

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

比 較 貸 借 対 照 表（２）（合計）

科 目	令 和 ５ 年 度		令 和 ６ 年 度		令 和 ７ 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構 成 比率	金 額 (B)	構 成 比率	金 額 (C)	構 成 比率	(D) = (C) - (B)	伸 び 率 (D) / (B)
固定負債	円 5,469,467,361	% 11.7	円 5,531,825,458	% 11.6	円 6,126,924,611	% 12.0	円 595,099,153	% 10.8
(1) 企業債	5,469,467,361	11.7	5,531,825,458	11.6	6,126,924,611	12.0	595,099,153	10.8
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,368,849,361	11.5	5,438,551,458	11.5	6,040,994,611	11.9	602,443,153	11.1
その他の企業債	100,618,000	0.2	93,274,000	0.2	85,930,000	0.2	△ 7,344,000	△ 7.9
流動負債	2,374,260,864	5.1	2,994,925,692	6.3	3,290,697,995	6.5	295,772,303	9.9
(1) 企業債	507,378,512	1.1	479,641,903	1.0	470,900,847	0.9	△ 8,741,056	△ 1.8
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	500,034,512	1.1	472,297,903	1.0	463,556,847	0.9	△ 8,741,056	△ 1.9
その他の企業債	7,344,000	0.0	7,344,000	0.0	7,344,000	0.0	0	0.0
(2) 未払金	1,863,256,352	4.0	2,511,470,789	5.3	2,815,505,148	5.5	304,034,359	12.1
(3) 引当金	3,326,000	0.0	3,513,000	0.0	3,992,000	0.0	479,000	13.6
賞与引当金	2,782,000	0.0	2,928,000	0.0	3,325,000	0.0	397,000	13.6
法定福利費引当金	544,000	0.0	585,000	0.0	667,000	0.0	82,000	14.0
(4) その他流動負債	300,000	0.0	300,000	0.0	300,000	0.0	0	0.0
繰延収益	34,530,163,593	74.1	34,745,523,611	73.2	37,308,610,855	73.2	2,563,087,244	7.4
(1) 長期前受金	44,683,730,867	95.9	47,224,485,879	99.4	52,044,049,156	102.1	4,819,563,277	10.2
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 10,153,567,274	△ 21.8	△ 12,478,962,268	△ 26.3	△ 14,735,438,301	△ 28.9	△ 2,256,476,033	△ 18.1
（負債合計）	42,373,891,818	91.0	43,272,274,761	91.1	46,726,233,461	91.7	3,453,958,700	8.0
資本金	1,410,067,112	3.0	1,410,067,112	3.0	1,410,067,112	2.8	0	0.0
剰余金	2,796,671,570	6.0	2,811,318,295	5.9	2,824,423,969	5.5	13,105,674	0.5
(1) 資本剰余金	3,005,861,304	6.5	3,005,861,304	6.3	3,005,861,304	5.9	0	0.0
建設負担金	630,103,890	1.4	630,103,890	1.3	630,103,890	1.2	0	0.0
受贈財産評価額	635,548	0.0	635,548	0.0	635,548	0.0	0	0.0
他会計負担金	44,286,100	0.1	44,286,100	0.1	44,286,100	0.1	0	0.0
国庫補助金	1,698,952,743	3.6	1,698,952,743	3.6	1,698,952,743	3.3	0	0.0
その他負担金	19,304,018	0.0	19,304,018	0.0	19,304,018	0.0	0	0.0
その他資本剰余金	612,579,005	1.3	612,579,005	1.3	612,579,005	1.2	0	0.0
(2) 欠損金	209,189,734	0.4	194,543,009	0.4	181,437,335	0.4	△ 13,105,674	△ 6.7
当年度未処理欠損金	209,189,734	0.4	194,543,009	0.4	181,437,335	0.4	△ 13,105,674	△ 6.7
（資本合計）	4,206,738,682	9.0	4,221,385,407	8.9	4,234,491,081	8.3	13,105,674	0.3
負債・資本合計	46,580,630,500	100.0	47,493,660,168	100.0	50,960,724,542	100.0	3,467,064,374	7.3

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（Ｂ）について、絶対値で計算している。

別 表 7

比 較 貸 借 対 照 表 (1) (流域下水道事業)

科 目	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構 成 比率	金 額 (B)	構 成 比率	金 額 (C)	構 成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定資産	円 41,754,138,562	% 95.8	円 42,035,076,102	% 94.1	円 45,400,901,058	% 94.2	円 3,365,824,956	% 8.0
(1)有形固定資産	41,754,131,995	95.8	42,035,069,535	94.1	45,400,894,491	94.2	3,365,824,956	8.0
土地	3,137,061,673	7.2	3,137,061,673	7.0	3,137,061,673	6.5	0	0.0
建物	5,509,665,517	12.6	5,256,627,739	11.8	8,007,725,261	16.6	2,751,097,522	52.3
構築物	22,454,155,662	51.5	21,513,552,527	48.2	20,637,536,562	42.8	△ 876,015,965	△ 4.1
機械及び装置	10,251,523,338	23.5	10,229,568,152	22.9	12,684,980,194	26.3	2,455,412,042	24.0
車両運搬具	0	—	0	—	527,674,239	1.1	527,674,239	皆増
工具、器具及び備品	16,345,882	0.0	13,921,703	0.0	12,766,224	0.0	△ 1,155,479	△ 8.3
建設仮勘定	385,379,923	0.9	1,833,518,699	4.1	344,846,837	0.7	△ 1,488,671,862	△ 81.2
その他有形固定資産	0	—	50,819,042	0.1	48,303,501	0.1	△ 2,515,541	△ 4.9
(2)無形固定資産	6,567	0.0	6,567	0.0	6,567	0.0	0	0.0
借地権	6,567	0.0	6,567	0.0	6,567	0.0	0	0.0
地上権	0	—	0	—	0	—	0	—
(3)投資その他の資産	0	—	0	—	0	—	0	—
貸倒引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
流動資産	1,850,458,328	4.2	2,627,239,404	5.9	2,806,675,207	5.8	179,435,803	6.8
(1)現金預金	1,611,341,696	3.7	2,587,906,337	5.8	2,578,381,153	5.3	△ 9,525,184	△ 0.4
(2)未収金	239,116,632	0.5	39,333,067	0.1	228,294,054	0.5	188,960,987	480.4
(3)貸倒引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
(資産合計)	43,604,596,890	100.0	44,662,315,506	100.0	48,207,576,265	100.0	3,545,260,759	7.9

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

比 較 貸 借 対 照 表（２）（流域下水道事業）

科 目	令 和 ５ 年 度		令 和 ６ 年 度		令 和 ７ 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構 成 比 率	金 額 (B)	構 成 比 率	金 額 (C)	構 成 比 率	(D) = (C) - (B)	伸 び 率 (D) / (B)
固定負債	円 5,448,473,361	% 12.5	円 5,512,403,458	% 12.3	円 6,109,074,611	% 12.7	円 596,671,153	% 10.8
(1) 企業債	5,448,473,361	12.5	5,512,403,458	12.3	6,109,074,611	12.7	596,671,153	10.8
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,368,849,361	12.3	5,438,551,458	12.2	6,040,994,611	12.5	602,443,153	11.1
その他の企業債	79,624,000	0.2	73,852,000	0.2	68,080,000	0.1	△ 5,772,000	△ 7.8
流動負債	2,347,881,378	5.4	2,978,429,422	6.7	3,243,639,440	6.7	265,210,018	8.9
(1) 企業債	505,806,512	1.2	478,069,903	1.1	469,328,847	1.0	△ 8,741,056	△ 1.8
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	500,034,512	1.1	472,297,903	1.1	463,556,847	1.0	△ 8,741,056	△ 1.9
その他の企業債	5,772,000	0.0	5,772,000	0.0	5,772,000	0.0	0	0.0
(2) 未払金	1,838,448,866	4.2	2,496,546,519	5.6	2,770,018,593	5.7	273,472,074	11.0
(3) 引当金	3,326,000	0.0	3,513,000	0.0	3,992,000	0.0	479,000	13.6
賞与引当金	2,782,000	0.0	2,928,000	0.0	3,325,000	0.0	397,000	13.6
法定福利費引当金	544,000	0.0	585,000	0.0	667,000	0.0	82,000	14.0
(4) その他流動負債	300,000	0.0	300,000	0.0	300,000	0.0	0	0.0
繰延収益	31,754,494,636	72.8	32,112,294,149	71.9	34,790,242,291	72.2	2,677,948,142	8.3
(1) 長期前受金	41,273,934,353	94.7	43,803,549,845	98.1	48,588,500,081	100.8	4,784,950,236	10.9
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 9,519,439,717	△ 21.8	△ 11,691,255,696	△ 26.2	△ 13,798,257,790	△ 28.6	△ 2,107,002,094	△ 18.0
（負債合計）	39,550,849,375	90.7	40,603,127,029	90.9	44,142,956,342	91.6	3,539,829,313	8.7
資本金	1,405,762,390	3.2	1,405,762,390	3.1	1,405,762,390	2.9	0	0.0
剰余金	2,647,985,125	6.1	2,653,426,087	5.9	2,658,857,533	5.5	5,431,446	0.2
(1) 資本剰余金	2,852,813,724	6.5	2,852,813,724	6.4	2,852,813,724	5.9	0	0.0
建設負担金	561,872,131	1.3	561,872,131	1.3	561,872,131	1.2	0	0.0
受贈財産評価額	635,548	0.0	635,548	0.0	635,548	0.0	0	0.0
他会計負担金	44,286,100	0.1	44,286,100	0.1	44,286,100	0.1	0	0.0
国庫補助金	1,633,454,575	3.7	1,633,454,575	3.7	1,633,454,575	3.4	0	0.0
その他負担金	0	—	0	—	0	—	0	—
その他資本剰余金	612,565,370	1.4	612,565,370	1.4	612,565,370	1.3	0	0.0
(2) 欠損金	204,828,599	0.5	199,387,637	0.4	193,956,191	0.4	△ 5,431,446	△ 2.7
当年度未処理欠損金	204,828,599	0.5	199,387,637	0.4	193,956,191	0.4	△ 5,431,446	△ 2.7
（資本合計）	4,053,747,515	9.3	4,059,188,477	9.1	4,064,619,923	8.4	5,431,446	0.1
負債・資本合計	43,604,596,890	100.0	44,662,315,506	100.0	48,207,576,265	100.0	3,545,260,759	7.9

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表 8

比 較 貸 借 対 照 表（１）（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

科 目	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構 成 比率	金 額 (B)	構 成 比率	金 額 (C)	構 成 比率	(D) = (C) - (B)	伸 び 率 (D) / (B)
固定資産	円 2,920,866,835	% 98.1	円 2,782,565,094	% 98.3	円 2,658,006,818	% 96.5	円 △ 124,558,276	% △ 4.5
(1)有形固定資産	2,920,124,990	98.1	2,781,823,249	98.3	2,657,320,222	96.5	△ 124,503,027	△ 4.5
土地	153,047,580	5.1	153,047,580	5.4	153,047,580	5.6	0	0.0
建物	508,256,018	17.1	480,873,573	17.0	453,491,128	16.5	△ 27,382,445	△ 5.7
構築物	1,629,692,363	54.8	1,551,921,160	54.8	1,469,979,775	53.4	△ 81,941,385	△ 5.3
機械及び装置	585,380,298	19.7	541,001,295	19.1	500,851,186	18.2	△ 40,150,109	△ 7.4
工具、器具及び備品	215,999	0.0	215,999	0.0	215,999	0.0	0	0.0
建設仮勘定	43,532,732	1.5	54,763,642	1.9	79,734,554	2.9	24,970,912	45.6
その他有形固定資産	0	—	0	—	0	—	0	—
(2)無形固定資産	741,845	0.0	741,845	0.0	741,845	0.0	0	0.0
借地権	0	—	0	—	0	—	0	—
地上権	741,845	0.0	741,845	0.0	741,845	0.0	0	0.0
(3)投資その他の資産	0	—	0	—	△ 55,249	0.0	△ 55,249	皆増
貸倒引当金	0	—	0	—	△ 55,249	0.0	△ 55,249	皆増
流動資産	55,166,775	1.9	48,779,568	1.7	95,141,459	3.5	46,361,891	95.0
(1)現金預金	39,899,149	1.3	42,277,167	1.5	72,541,454	2.6	30,264,287	71.6
(2)未収金	15,269,570	0.5	6,502,401	0.2	22,600,005	0.8	16,097,604	247.6
(3)貸倒引当金	△ 1,944	0.0	0	—	0	—	0	—
(資産合計)	2,976,033,610	100.0	2,831,344,662	100.0	2,753,148,277	100.0	△ 78,196,385	△ 2.8

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

比 較 貸 借 対 照 表（２）（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

科 目	令 和 ５ 年 度		令 和 ６ 年 度		令 和 ７ 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構 成 比率	金 額 (B)	構 成 比率	金 額 (C)	構 成 比率	(D) = (C) - (B)	伸 び 率 (D) / (B)
固定負債	円 20,994,000	% 0.7	円 19,422,000	% 0.7	円 17,850,000	% 0.6	円 △ 1,572,000	% △ 8.1
(1) 企業債	20,994,000	0.7	19,422,000	0.7	17,850,000	0.6	△ 1,572,000	△ 8.1
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	0	—	0	—	0	—	0	—
その他の企業債	20,994,000	0.7	19,422,000	0.7	17,850,000	0.6	△ 1,572,000	△ 8.1
流動負債	26,379,486	0.9	16,496,270	0.6	47,058,555	1.7	30,562,285	185.3
(1) 企業債	1,572,000	0.1	1,572,000	0.1	1,572,000	0.1	0	0.0
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	0	—	0	—	0	—	0	—
その他の企業債	1,572,000	0.1	1,572,000	0.1	1,572,000	0.1	0	0.0
(2) 未払金	24,807,486	0.8	14,924,270	0.5	45,486,555	1.7	30,562,285	204.8
(3) 引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
賞与引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
法定福利費引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
(4) その他流動負債	0	—	0	—	0	—	0	—
繰延収益	2,775,668,957	93.3	2,633,229,462	93.0	2,518,368,564	91.5	△ 114,860,898	△ 4.4
(1) 長期前受金	3,409,796,514	114.6	3,420,936,034	120.8	3,455,549,075	125.5	34,613,041	1.0
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 634,127,557	△ 21.3	△ 787,706,572	△ 27.8	△ 937,180,511	△ 34.0	△ 149,473,939	△ 19.0
（負債合計）	2,823,042,443	94.9	2,669,147,732	94.3	2,583,277,119	93.8	△ 85,870,613	△ 3.2
資本金	4,304,722	0.1	4,304,722	0.2	4,304,722	0.2	0	0.0
剰余金	148,686,445	5.0	157,892,208	5.6	165,566,436	6.0	7,674,228	4.9
(1) 資本剰余金	153,047,580	5.1	153,047,580	5.4	153,047,580	5.6	0	0.0
建設負担金	68,231,759	2.3	68,231,759	2.4	68,231,759	2.5	0	0.0
受贈財産評価額	0	—	0	—	0	—	0	—
他会計負担金	0	—	0	—	0	—	0	—
国庫補助金	65,498,168	2.2	65,498,168	2.3	65,498,168	2.4	0	0.0
その他負担金	19,304,018	0.6	19,304,018	0.7	19,304,018	0.7	0	0.0
その他資本剰余金	13,635	0.0	13,635	0.0	13,635	0.0	0	0.0
(2) 利益剰余金	0	—	4,844,628	0.2	12,518,856	0.5	7,674,228	158.4
当年度未処分利益剰余金	0	—	4,844,628	0.2	12,518,856	0.5	7,674,228	158.4
(3) 欠損金	4,361,135	0.1	0	—	0	—	0	—
当年度未処理欠損金	4,361,135	0.1	0	—	0	—	0	—
（資本合計）	152,991,167	5.1	162,196,930	5.7	169,871,158	6.2	7,674,228	4.7
負債・資本合計	2,976,033,610	100.0	2,831,344,662	100.0	2,753,148,277	100.0	△ 78,196,385	△ 2.8

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

青 森 県 病 院 事 業 会 計

第 1 審査の方法

令和 7 年度青森県病院事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

第 2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和 7 年度の経営成績及び令和 8 年 3 月 31 日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

事業運営については、経費の増加等により、今後も経営を取り巻く環境は厳しいことが予想されることから、引き続き経営の効率化及び健全化に努める必要がある。

1 青森県立中央病院

当年度の事業収支は、事業収益 31,704,212,263 円に対し、事業費用 34,752,763,741 円で、純損失 3,048,551,478 円を計上している。

また、過年度医業未収金は 236,346,607 円となっており、前年度より 5,891,548 円増加していることから、今後も未収金の実態を把握し、引き続きその縮減と新たな発生防止に努める必要がある。

当病院は、県全域を対象とした高度急性期病院として、より質の高い高度・専門・政策医療を提供するとともに、県内唯一の県立総合病院として、限られた医療資源を有効活用しつつ地域の医療機関等との連携を強化し、地域における切れ目のない医療・介護の提供体制の構築に取り組むことにより、県民の安全・安心を支えていくという大きな役割を担っている。

医療機関を取り巻く環境の大きな変化に対応し、経営方針等の達成に向け計画的に取り組むため、令和 7 年 3 月に策定した「青森県立病院第 6 次中期経営計画」に基づき、経営の効率化等を図りつつ、各種取組等を着実に進める必要がある。

2 青森県立つくしが丘病院

当年度の事業収支は、事業収益 1,729,004,977 円、事業費用 1,908,852,320 円で、純損失 179,847,343 円を計上している。

過年度医業未収金は 18,339,828 円となっており、前年度より 1,544,842 円増加していることから、引き続き未収金の縮減と新たな発生防止に努める必要がある。

当病院は、県内唯一の県立精神科病院として、他の設置主体が対応困難な患者を受け入れながら、患者の円滑な地域移行、さらには社会復帰を促進している。

医療機関を取り巻く環境の大きな変化に対応し、経営方針等の達成に向け計画的に取り組むため、令和 7 年 3 月に策定した「青森県立病院第 6 次中期経営計画」に基づき、経営の効率化等を図りつつ、各種取組等を着実に進める必要がある。

第3 決算の概要

1 青森県立中央病院

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

当年度における診療部門は、診療科目 28 科である。

病床数は一般病床 579 床及び感染症病床 5 床で、前年度と同じである。

イ 職員の状況

当年度末における職員数は 1,253 人で、前年度に比較して 15 人増加している。

これは、主として、医療技術員で 3 人減となったが、看護職員で 18 人増となったことによるものである。

ウ 施設の利用状況（別表 1・2 参照）

当年度の診療実績は延べ患者数 477,576 人で、前年度に比較して 610 人(0.1%)増加している。

これを入院、外来別にみると、入院で 700 人(0.4%)減少し、外来で 1,310 人(0.4%)増加している。

これは、主として、入院患者数では、整形外科で 1,665 人、新生児科・NICU で 1,199 人及び腎臓内科で 734 人増となったが、循環器内科で 1,302 人、皮膚科で 1,173 人及び血液内科で 1,171 人減となったことによるものである。

また、外来患者数では、消化器内科で 4,524 人減となったが、腫瘍内科で 3,529 人、腎臓内科で 1,171 人及び歯科口腔外科で 681 人増となったことによるものである。

エ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は 3,322,047,091 円で、その主なものは、院内ネットワーク基盤再構築 556,917,684 円、磁気共鳴画像診断システム 438,900,000 円、電子カルテ等基幹システム 187,650,366 円、機械設備改修工事 187,099,000 円、統合新病院新築基本設計業務 172,258,900 円及び高線量率リモートアフターローディングシステム 99,990,000 円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△) 額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B／A
	円	円	円	%
収 入	33,779,026,000	31,746,075,124	△2,032,950,876	94.0
支 出	35,017,057,000	33,681,540,944	△1,335,516,056	96.2
収支差引	△1,238,031,000	△1,935,465,820	△697,434,820	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△) 額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B／A
	円	円	円	%
収 入	3,729,193,000	3,628,230,487	△100,962,513	97.3
支 出	4,671,151,000	4,574,703,588	△96,447,412	97.9
収支差引	△941,958,000	△946,473,101	△4,515,101	—

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 946,473,101 円は、損益勘定留保資金 944,072,106 円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額 2,400,995 円で補っている。

(3) 経営の実績 (別表 3・4 参照)

ア 損益計算書

令和 7 年度の損益状況についてみると、事業収益 31,704,212,263 円から事業費用 34,752,763,741 円を差し引いた純損失は 3,048,551,478 円で、前年度の純損失 2,657,905,051 円に比較して 390,646,427 円 (14.7%) 増加している。

これは、事業収益では、診療単価の増等により入院収益及び外来収益がともに増となり、また、不採算部門等への一般会計からの繰入金も増となった一方、事業費用でも、給与改定等により給与費が大幅に増となり、また、前年度に引き続く物価高騰や賃上げの影響等により材料費等が増となったことで、事業費用の増が事業収益の増を上回ったことによるものである。

(ア) 医業収益は 27,378,586,499 円で、前年度に比較して 557,048,075 円 (2.1%) 増加している。

これは、主として、入院収益で 277,973,491 円（1.7%）及び外来収益で 255,197,620 円（2.6%）増となったことによるものである。

（イ）医業外収益は 4,325,625,764 円で、前年度に比較して 501,148,203 円（13.1%）増加している。

これは、主として、その他医業外収益で 77,886,775 円（24.3%）減となったが、負担金交付金で 312,916,327 円（12.6%）及び補助金で 206,669,000 円（394.1%）増となったことによるものである。

なお、高度医療及び救急医療等の不採算部門に対する一般会計からの負担金交付金は、2,245,562,778 円である。

（ウ）医業費用は 32,678,654,781 円で、前年度に比較して 1,395,155,165 円（4.5%）増加している。

これは、主として、給与費が 788,892,654 円（6.1%）、材料費が 447,211,826 円（3.7%）増となったことによるものである。

（エ）医業外費用は 2,074,108,960 円で、前年度に比較して 53,687,540 円（2.7%）増加している。

これは、主として、雑損失で 24,762,641 円（1.3%）及び支払利息及び企業債取扱諸費で 23,039,862 円（49.4%）増となったことによるものである。

（オ）医業収益から医業費用を差し引いた医業損失は 5,300,068,282 円で、前年度の医業損失 4,461,961,192 円に比較して 838,107,090 円（18.8%）増加している。

（カ）医業収益及び医業外収益から医業費用及び医業外費用を差し引いた経常損失は 3,048,551,478 円で、前年度の経常損失 2,657,905,051 円に比較して 390,646,427 円（14.7%）増加している。

イ 剰余金計算書

当年度利益剰余金は△2,229,442,881 円となったが、これは前年度末残高 819,108,597 円から当年度の純損失 3,048,551,478 円を差し引いたものである。

ウ 欠損金処理計算書（案）

当年度未処理欠損金 3,003,852,559 円は、建設改良積立金から 774,409,678 円を繰り入れ、残額 2,229,442,881 円を翌年度に繰り越すことにしている。

(4) 財政状況 (別表4参照)

ア 貸借対照表

(ア) 資 産

当年度末における資産合計は 28,462,940,561 円で、前年度に比較して 291,613,769 円 (1.0%) 減少している。

これは、主として、固定資産のうち無形固定資産で 543,857,114 円 (182.8%)、流動資産のうち未収金で 237,776,879 円 (4.9%) 及び固定資産のうち投資その他の資産で 97,558,531 円 (10.4%) 増となったが、流動資産のうち現金預金で 1,125,782,893 円 (13.1%) 減となったことによるものである。

(イ) 負 債

当年度末における負債合計は 23,299,417,604 円で、前年度に比較して 2,756,937,709 円 (13.4%) 増加している。

これは、主として、固定負債のうちリース債務で 340,078,727 円 (50.0%) 減となったが、流動負債のうち未払金で 1,078,176,030 円 (38.8%)、固定負債のうち企業債で 979,721,734 円 (15.5%) 及び引当金で 782,489,597 円 (24.7%) 増となったことによるものである。

(ウ) 資 本

当年度末における資本合計は 5,163,522,957 円で、前年度に比較して 3,048,551,478 円 (37.1%) 減少している。

これは、純損失 3,048,551,478 円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額 134,858,541,788 円に対し、支払資金総額は 127,366,474,399 円で、資金残高は 7,492,067,389 円であり、譲渡性預金 3,500,000,000 円、普通預金 3,992,047,389 円及び現金 20,000 円として保管されている。

2 青森県立つくしが丘病院

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

当年度における診療部門は診療科目3科、病床数は230床で、前年度と同じである。

イ 職員の状況

当年度末における職員数は115人で、前年度に比較して4人増加している。
これは、看護職員で3人、事務職員で1人増となったことによるものである。

ウ 施設の利用状況（別表5参照）

当年度の診療実績は延べ患者数65,445人で、前年度に比較して838（1.3%）増加している。

これを入院、外来別にみると、入院で1,373人（3.9%）増加し、外来で535人（1.8%）減少している。

また、「訪問看護ステーションつくしのえん」の当年度の利用実績は延べ利用者数2,661人で、前年度と比較して132人（5.2%）増加している。

エ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は15,804,800円で、その主なものは、病棟監視カメラ・レコーダー10,978,000円及び情報系モバイルパソコン2,679,600円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減（△）額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B／A
	円	円	円	%
収 入	1,845,743,000	1,731,278,852	△114,464,148	93.8
支 出	2,033,384,000	1,897,719,887	△135,664,113	93.3
収支差引	△187,641,000	△166,441,035	21,199,965	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減 (△) 額 B - A	予算額に対する 決算額の比率 B / A
	円	円	円	%
収 入	63,702,000	40,692,000	△23,010,000	63.9
支 出	68,704,000	43,429,800	△25,274,200	63.2
収支差引	△5,002,000	△2,737,800	△2,264,200	—

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 2,737,800 円は、損益勘定留保資金で補てんしている。

(3) 経営の実績 (別表 6・7 参照)

ア 損益計算書

令和 7 年度の損益状況についてみると、事業収益 1,729,004,977 円から事業費用 1,908,852,320 円を差し引いた純損失は 179,847,343 円で、前年度の純損失 143,954,184 円に比較して 35,893,159 円 (24.9%) 増加している。

これは、事業収益では延べ患者数及び診療単価の増により、入院収益が増加した一方、事業費用でも、給与改定等により給与費が大幅に増になったことから、事業費用の増が事業収益の増を上回ったことによるものである。

(ア) 医業収益は 1,034,198,823 円で、前年度に比較して 46,665,657 円 (4.7%) 増加している。

これは、主として、外来収益で 32,463,668 円 (10.8%) 減となったが、入院収益で 77,930,835 円 (12.3%) 増となったことによるものである。

なお、訪問看護収益は 40,421,145 円である。

(イ) 医業外収益は 694,806,154 円で、前年度に比較して 1,036,484 円 (0.1%) 減少している。

これは、負担金交付金で 58,604,484 円 (11.0%)、その他医業外収益で 2,011,433 円 (18.4%) 及び補助金で 408,000 円 (47.5%) 増となったが、長期前受金戻入で 62,060,401 円 (40.7%) 減となったことによるものである。

なお、処遇困難病棟の運営及び長期入院に要する経費等の不採算部門に対する一般会計からの負担金交付金は、582,127,000 円である。

(ウ) 医業費用は1,854,617,311円で、前年度に比較して81,004,348円(4.6%)増加している。

これは、主として、減価償却費で62,095,748円(40.6%)及び材料費で15,982,980円(9.1%)減となったが、給与費で149,543,083円(13.4%)増となったことによるものである。

(エ) 医業外費用は54,235,009円で、前年度に比較して517,984円(1.0%)増加している。

これは、雑損失で568,757円(1.1%)減となったが、支払利息及び企業債取扱諸費で1,086,741円(247.6%)増となったことによるものである。

(オ) 医業収益から医業費用を差し引いた医業損失は820,418,488円で、前年度の医業損失786,079,797円に比較して34,338,691円(4.4%)増加している。

(カ) 医業収益及び医業外収益から医業費用及び医業外費用を差し引いた経常損失は179,847,343円で、前年度の経常損失143,954,184円に比較して35,893,159円(24.9%)増加している。

イ 剰余金計算書

当年度未処理欠損金は224,546,262円となったが、これは、前年度末残高44,698,919円に当年度の純損失179,847,343円を加えたものである。

ウ 欠損金処理計算書(案)

当年度未処理欠損金224,546,262円は、全額、翌年度に繰り越すことにしている。

(4) 財政状況(別表7参照)

ア 貸借対照表

(ア) 資 産

当年度末における資産合計は2,953,538,264円で、前年度に比較して108,997,625円(3.6%)減少している。

これは、主として、流動資産のうち現金預金で18,473,024円(1.3%)及び貯蔵品で5,005,112円(104.9%)増となったが、固定資産のうち有形固定資産

で75,649,938円(5.4%)及び流動資産のうち未収金で52,894,381円(21.2%)減となったことによるものである。

(イ) 負 債

当年度末における負債合計は2,466,282,032円で、前年度に比較して70,849,718円(3.0%)増加している。

これは、主として、繰延収益で52,693,420円(4.6%)、固定負債のうち企業債で23,750,000円(24.2%)及び流動負債のうち未払金で13,889,017円(12.7%)減となったが、固定負債のうち引当金で153,906,635円(35.2%)増となったことによるものである。

(ウ) 資 本

当年度末における資本合計は487,256,232円で、前年度に比較して179,847,343円(27.0%)減少している。

これは、純損失179,847,343円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額3,124,863,566円に対し、支払資金総額は1,718,795,855円で、資金残高は1,406,067,711円であり、普通預金1,405,876,113円及び現金191,598円として保管されている。

別 表（青森県立中央病院）

別表1 利 用 患 者 状 況 調

別表2 年 度 別 患 者 数 比 較 表

別表3 比 較 損 益 計 算 書

別表4 比 較 貸 借 対 照 表

別 表 1

利 用 患 者 状 況 調

年度	入 院					外 来			延べ患者数 計 合	指 数
	延べ患者数	指 数	一日平均 患 者 数	病床数	病 床 利用率	延べ患者数	指 数	一日平均 患 者 数		
5	人 176,124	100.0	人 481	床 684	% 70.4	人 294,688	100.0	人 1,213	人 470,812	100.0
6	179,508	101.9	492	584	77.1	297,458	100.9	1,224	476,966	101.3
7	178,808	101.5	490	584	83.9	298,768	101.4	1,235	477,576	101.4

注1：指数は令和5年度を100とした。

注2：病床数は令和6年10月15日に100床削減され、584床となった。

別 表 2

年 度 別 患 者 数 比 較 表

区 分	令 和 5 年 度			令 和 6 年 度			令 和 7 年 度		
	延べ患者数 人	5-4 人	対前年度比 %	延べ患者数 人	6-5 人	対前年度比 %	延べ患者数 人	7-6 人	対前年度比 %
入 院 合 計	176,124	△2,879	98.4	179,508	3,384	101.9	178,808	△700	99.6
一 般 計	176,079	△2,441	98.6	179,048	2,969	101.7	178,169	△879	99.5
内分泌内科	3,038	156	105.4	2,843	△195	93.6	2,673	△170	94.0
循環器内科	12,264	1,739	116.5	12,519	255	102.1	11,217	△1,302	89.6
総合診療部	12,457	△96	99.2	13,800	1,343	110.8	13,482	△318	97.7
消化器内科・腫瘍内科	20,056	△406	98.0	19,222	△834	95.8	19,553	331	101.7
リウマチ膠原病内科	1,335	180	115.6	1,163	△172	87.1	1,279	116	110.0
血液内科	17,760	△984	94.8	18,401	641	103.6	17,230	△1,171	93.6
呼吸器内科	15,612	△1,595	90.7	15,578	△34	99.8	15,422	△156	99.0
呼吸器外科	2,722	△658	80.5	2,761	39	101.4	3,263	502	118.2
脳神経内科	9,154	△912	90.9	7,659	△1,495	83.7	8,075	416	105.4
小児科	4,476	1,584	154.8	3,675	△801	82.1	3,124	△551	85.0
新生児科・NICU	3,762	△1,382	73.1	4,221	459	112.2	5,420	1,199	128.4
外科	14,794	1,478	111.1	14,664	△130	99.1	13,844	△820	94.4
形成・再建外科	2	2	皆増	2	0	100.0	0	△2	皆減
整形外科	16,525	△573	96.6	18,154	1,629	109.9	19,819	1,665	109.2
脳神経外科	4,637	△1,087	81.0	4,474	△163	96.5	4,638	164	103.7
心臓血管外科	7,430	△103	98.6	7,302	△128	98.3	7,059	△243	96.7
産科・MFICU	6,055	△1,082	84.8	7,270	1,215	120.1	7,572	302	104.2
婦人科	5,197	△1,327	79.7	4,146	△1,051	79.8	3,706	△440	89.4
皮膚科	4,100	1,300	146.4	3,918	△182	95.6	2,745	△1,173	70.1
泌尿器科	4,271	△492	89.7	6,017	1,746	140.9	6,535	518	108.6
眼科	3,124	613	124.4	3,109	△15	99.5	3,019	△90	97.1
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	6,250	1,113	121.7	7,085	835	113.4	6,410	△675	90.5
麻酔科	0	△39	皆減	0	0	-	0	0	-
緩和医療科	0	0	-	0	0	-	27	27	皆増
腎臓内科	0	0	-	0	0	-	734	734	皆増
歯科口腔外科	1,058	130	114.0	1,065	7	100.7	1,323	258	124.2
感 染 症	45	△438	9.3	460	415	1,022.2	639	179	138.9
外 来 合 計	294,688	390	100.1	297,458	2,770	100.9	298,768	1,310	100.4
内分泌内科	20,428	587	103.0	20,069	△359	98.2	19,766	△303	98.5
循環器内科	13,132	1,452	112.4	13,308	176	101.3	12,766	△542	95.9
総合診療部	11,551	△6,162	65.2	12,056	505	104.4	10,923	△1,133	90.6
消化器内科	33,383	788	102.4	30,438	△2,945	91.2	25,914	△4,524	85.1
腫瘍内科	739	9	101.2	721	△18	97.6	4,250	3,529	589.5
リウマチ膠原病内科	15,791	△869	94.8	15,942	151	101.0	16,240	298	101.9
血液内科	15,055	△791	95.0	16,320	1,265	108.4	16,704	384	102.4
呼吸器内科	15,311	1,245	108.9	16,485	1,174	107.7	17,070	585	103.5
呼吸器外科	3,819	127	103.4	3,706	△113	97.0	3,856	150	104.0
脳神経内科	12,885	287	102.3	13,059	174	101.4	13,405	346	102.6
メンタルヘルズ科	6,501	△645	91.0	6,462	△39	99.4	6,286	△176	97.3
小児科	12,088	1,345	112.5	11,301	△787	93.5	10,506	△795	93.0
新生児科	2,959	△802	78.7	3,099	140	104.7	3,445	346	111.2
外科	18,780	749	104.2	18,882	102	100.5	18,258	△624	96.7
形成・再建外科	457	△47	90.7	370	△87	81.0	387	17	104.6
リハビリテーション科	1,635	250	118.1	1,964	329	120.1	2,645	681	134.7
整形外科	14,099	917	107.0	14,226	127	100.9	14,708	482	103.4
脳神経外科	2,229	△125	94.7	2,138	△91	95.9	2,235	97	104.5
心臓血管外科	3,161	362	112.9	3,532	371	111.7	3,655	123	103.5
産婦人科	14,986	△778	95.1	15,746	760	105.1	16,375	629	104.0
皮膚科	15,799	709	104.7	15,700	△99	99.4	15,142	△558	96.4
泌尿器科	10,658	516	105.1	11,882	1,224	111.5	12,253	371	103.1
眼科	13,855	973	107.6	15,410	1,555	111.2	15,668	258	101.7
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	10,426	338	103.4	9,844	△582	94.4	9,159	△685	93.0
放射線部	594	9	101.5	578	△16	97.3	558	△20	96.5
腫瘍放射線科	5,406	△612	89.8	4,822	△584	89.2	5,315	493	110.2
麻酔科	1,130	△232	83.0	1,223	93	108.2	1,450	227	118.6
緩和医療科	280	96	152.2	312	32	111.4	116	△196	37.2
神経血管内治療部	1	△2	33.3	2	1	200.0	1	△1	50.0
臨床遺伝科	346	△24	93.5	360	14	104.0	282	△78	78.3
腎臓内科	0	0	-	0	0	-	1,171	1,171	皆増
歯科口腔外科	17,204	720	104.4	17,501	297	101.7	18,259	758	104.3
総 計	470,812	△2,489	99.5	476,966	6,154	101.3	477,576	610	100.1

別 表 3

比 較 損 益 計 算 書

科 目	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
医業収益	26,009,218,086	89.1	26,821,538,424	87.5	27,378,586,499	86.4	557,048,075	2.1
(1)入院収益	15,890,769,719	54.4	16,701,819,436	54.5	16,979,792,927	53.6	277,973,491	1.7
(2)外来収益	9,910,483,453	34.0	9,925,428,681	32.4	10,180,626,301	32.1	255,197,620	2.6
(3)その他医業収益	207,964,914	0.7	194,290,307	0.6	218,167,271	0.7	23,876,964	12.3
医業費用	28,997,020,586	93.9	31,283,499,616	93.9	32,678,654,781	94.0	1,395,155,165	4.5
(1)給与費	11,774,373,465	38.1	12,997,571,445	39.0	13,786,464,099	39.7	788,892,654	6.1
(2)材料費	11,699,571,708	37.9	12,245,751,344	36.8	12,692,963,170	36.5	447,211,826	3.7
(3)経費	3,388,040,490	11.0	3,715,578,758	11.2	3,832,192,840	11.0	116,614,082	3.1
(4)研究研修費	111,131,019	0.4	114,524,841	0.3	101,948,451	0.3	△12,576,390	△11.0
(5)減価償却費	1,851,453,729	6.0	2,036,145,166	6.1	2,084,242,739	6.0	48,097,573	2.4
(6)長期前払消費税償却	139,277,166	0.5	150,690,088	0.5	155,677,422	0.4	4,987,334	3.3
(7)資産減耗費	33,173,009	0.1	23,237,974	0.1	25,166,060	0.1	1,928,086	8.3
(医業損益)	△ 2,987,802,500	—	△ 4,461,961,192	—	△ 5,300,068,282	—	△838,107,090	△18.8
医業外収益	3,180,868,502	10.9	3,824,477,561	12.5	4,325,625,764	13.6	501,148,203	13.1
(1)受取利息配当金	547,947	0.0	5,518,831	0.0	14,475,164	0.0	8,956,333	162.3
(2)補助金	49,028,672	0.2	52,436,000	0.2	259,105,000	0.8	206,669,000	394.1
(3)負担金交付金	2,176,263,625	7.5	2,479,684,974	8.1	2,792,601,301	8.8	312,916,327	12.6
(4)長期前受金戻入	695,769,781	2.4	966,416,474	3.2	1,016,909,792	3.2	50,493,318	5.2
(5)その他医業外収益	259,258,477	0.9	320,421,282	1.0	242,534,507	0.8	△77,886,775	△24.3
医業外費用	1,898,922,508	6.1	2,020,421,420	6.1	2,074,108,960	6.0	53,687,540	2.7
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	46,478,154	0.2	46,668,330	0.1	69,708,192	0.2	23,039,862	49.4
(2)保育所費	53,989,626	0.2	56,597,284	0.2	58,417,676	0.2	1,820,392	3.2
(3)雑損失	1,798,454,728	5.8	1,917,155,806	5.8	1,941,918,447	5.6	24,762,641	1.3
(4)その他医業外費用	0	0.0	0	0.0	4,064,645	0.0	4,064,645	皆増
(医業外損益)	1,281,945,994	—	1,804,056,141	—	2,251,516,804	—	447,460,663	24.8
経常損益	△1,705,856,506	—	△2,657,905,051	—	△3,048,551,478	—	△390,646,427	△14.7
(事業収益合計)	29,190,086,588	100.0	30,646,015,985	100.0	31,704,212,263	100.0	1,058,196,278	3.5
(事業費用合計)	30,895,943,094	100.0	33,303,921,036	100.0	34,752,763,741	100.0	1,448,842,705	4.4
当年度純損益	△1,705,856,506	—	△2,657,905,051	—	△3,048,551,478	—	△390,646,427	△14.7
前年度未処理欠損金	0	—	0	—	44,698,919	—	44,698,919	皆増
当年度未処理欠損金	1,705,856,506	—	2,657,905,051	—	3,003,852,559	—	345,947,508	13.0

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

別 表 4

比較貸借対照表(1)

科 目	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		比較増減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	15,330,634,404	49.4	14,854,655,465	51.7	15,435,486,547	54.2	580,831,082	3.9
(1)有形固定資産	14,048,573,442	45.3	13,619,783,137	47.4	13,559,198,574	47.6	△60,584,563	△0.4
土地	1,121,666,197	3.6	1,120,348,708	3.9	1,120,348,708	3.9	0	0.0
建物	7,182,042,561	23.2	7,039,057,839	24.5	6,738,242,884	23.7	△300,814,955	△4.3
構築物	48,048,847	0.2	42,199,907	0.1	37,417,421	0.1	△4,782,486	△11.3
器械備品	3,997,971,281	12.9	4,298,335,218	14.9	4,695,878,070	16.5	397,542,852	9.2
車両	34,362,366	0.1	28,192,810	0.1	22,728,728	0.1	△5,464,082	△19.4
リース資産	1,552,972,279	5.0	1,066,575,355	3.7	618,324,081	2.2	△448,251,274	△42.0
受贈財産評価額資産	5,499,750	0.0	5,054,958	0.0	4,426,793	0.0	△628,165	△12.4
建設仮勘定	105,960,911	0.3	19,969,092	0.1	321,782,639	1.1	301,813,547	1,511.4
その他有形固定資産	49,250	0.0	49,250	0.0	49,250	0.0	0	0.0
(2)無形固定資産	350,591,900	1.1	297,570,686	1.0	841,427,800	3.0	543,857,114	182.8
電話加入権	29,791,200	0.1	29,791,200	0.1	29,791,200	0.1	0	0.0
ソフトウェア	320,800,700	1.0	267,779,486	0.9	811,636,600	2.9	543,857,114	203.1
(3)投資その他の資産	931,469,062	3.0	937,301,642	3.3	1,034,860,173	3.6	97,558,531	10.4
長期前払消費税	931,401,342	3.0	937,233,922	3.3	1,034,792,453	3.6	97,558,531	10.4
その他投資	67,720	0.0	67,720	0.0	67,720	0.0	0	0.0
流動資産	15,674,377,161	50.6	13,899,898,865	48.3	13,027,454,014	45.8	△872,444,851	△6.3
(1)現金預金	10,337,786,218	33.3	8,617,850,282	30.0	7,492,067,389	26.3	△1,125,782,893	△13.1
(2)未収金	4,997,906,731	16.1	4,858,702,215	16.9	5,096,479,094	17.9	237,776,879	4.9
過年度医業未収金	227,904,961	0.7	230,455,059	0.8	236,346,607	0.8	5,891,548	2.6
年度内医業未収金	4,310,856,791	13.9	4,464,889,070	15.5	4,637,301,412	16.3	172,412,342	3.9
年度内医業外未収金	91,563,667	0.3	160,323,842	0.6	89,969,437	0.3	△70,354,405	△43.9
過年度その他未収金	22,859	0.0	116,479	0.0	425,823	0.0	309,344	265.6
年度内その他未収金	367,558,453	1.2	2,917,765	0.0	132,435,815	0.5	129,518,050	4,438.9
(3)未収金貸倒引当金	△23,912,824	△0.1	△22,160,569	△0.1	△16,109,262	△0.1	6,051,307	27.3
(4)貯蔵品	362,597,036	1.2	445,506,937	1.5	455,016,793	1.6	9,509,856	2.1
(資産合計)	31,005,011,565	100.0	28,754,554,330	100.0	28,462,940,561	100.0	△291,613,769	△1.0

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表（２）

科 目	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		比較増減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定負債	13,479,884,356	43.5	13,738,152,722	47.8	15,160,285,326	53.3	1,422,132,604	10.4
(1) 企業債	5,891,904,218	19.0	6,303,247,721	21.9	7,282,969,455	25.6	979,721,734	15.5
建設改良費等の財源 に充てるための企業債	5,891,904,218	19.0	6,303,247,721	21.9	7,282,969,455	25.6	979,721,734	15.5
(2) 他会計借入金	3,690,000,000	11.9	3,590,000,000	12.5	3,590,000,000	12.6	0	0.0
その他長期借入金	3,690,000,000	11.9	3,590,000,000	12.5	3,590,000,000	12.6	0	0.0
(3) リース債務	1,172,672,073	3.8	680,156,487	2.4	340,077,760	1.2	△340,078,727	△50.0
(4) 引当金	2,725,308,065	8.8	3,164,748,514	11.0	3,947,238,111	13.9	782,489,597	24.7
退職給付引当金	2,725,308,065	8.8	3,164,748,514	11.0	3,947,238,111	13.9	782,489,597	24.7
流動負債	5,365,199,256	17.3	5,479,558,887	19.1	6,645,141,774	23.3	1,165,582,887	21.3
(1) 企業債	1,251,464,520	4.0	1,252,656,497	4.4	1,462,278,266	5.1	209,621,769	16.7
建設改良費等の財源 に充てるための企業債	1,251,464,520	4.0	1,252,656,497	4.4	1,462,278,266	5.1	209,621,769	16.7
(2) 他会計借入金	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	100,000,000	0.4	0	0.0
その他長期借入金	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	100,000,000	0.4	0	0.0
(3) リース債務	533,908,728	1.7	492,515,586	1.7	340,078,727	1.2	△152,436,859	△31.0
(4) 未払金	2,721,521,171	8.8	2,779,417,310	9.7	3,857,593,340	13.6	1,078,176,030	38.8
医業未払金	953,642,165	3.1	1,166,905,514	4.1	1,334,136,964	4.7	167,231,450	14.3
医業外未払金	10,307,053	0.0	24,275,346	0.1	13,294,698	0.0	△10,980,648	△45.2
その他未払金	1,757,571,953	5.7	1,588,236,450	5.5	2,510,161,678	8.8	921,925,228	58.0
(5) 引当金	677,234,000	2.2	750,675,000	2.6	796,075,000	2.8	45,400,000	6.0
賞与引当金	567,486,000	1.8	627,092,000	2.2	663,988,000	2.3	36,896,000	5.9
法定福利費引当金	109,748,000	0.4	123,583,000	0.4	132,087,000	0.5	8,504,000	6.9
(6) その他流動負債	81,070,837	0.3	104,294,494	0.4	89,116,441	0.3	△15,178,053	△14.6
繰延収益	1,289,948,467	4.2	1,324,768,286	4.6	1,493,990,504	5.2	169,222,218	12.8
(1) 長期前受金	14,035,217,212	45.3	14,776,991,804	51.4	15,387,725,223	54.1	610,733,419	4.1
(2) 長期前受金収益化累計額	△12,745,268,745	△41.1	△13,452,223,518	△46.8	△13,893,734,719	△48.8	△441,511,201	△3.3
(負債合計)	20,135,032,079	64.9	20,542,479,895	71.4	23,299,417,604	81.9	2,756,937,709	13.4
資本金	7,392,965,838	23.8	7,392,965,838	25.7	7,392,965,838	26.0	0	0.0
剰余金	3,477,013,648	11.2	819,108,597	2.8	△2,229,442,881	△7.8	△3,048,551,478	△372.2
(1) 利益剰余金	5,182,870,154	16.7	3,477,013,648	12.1	774,409,678	2.7	△2,702,603,970	△77.7
建設改良積立金	5,182,870,154	16.7	3,477,013,648	12.1	774,409,678	2.7	△2,702,603,970	△77.7
(2) 欠損金	1,705,856,506	5.5	2,657,905,051	9.2	3,003,852,559	10.6	345,947,508	13.0
当年度未処理欠損金	1,705,856,506	5.5	2,657,905,051	9.2	3,003,852,559	10.6	345,947,508	13.0
(資本合計)	10,869,979,486	35.1	8,212,074,435	28.6	5,163,522,957	18.1	△3,048,551,478	△37.1
負債・資本合計	31,005,011,565	100.0	28,754,554,330	100.0	28,462,940,561	100.0	△291,613,769	△1.0

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表（青森県立つくしが丘病院）

別表5 利 用 患 者 状 況 調

別表6 比 較 損 益 計 算 書

別表7 比 較 貸 借 対 照 表

別 表 5

利 用 患 者 状 況 調

年度	入 院					外 来			延べ患者数計 合	指 数
	延 べ 患者数	指 数	一日平均 患 者 数	病床数	病 床 利用率	延 べ 患者数	指 数	一日平均 患 者 数		
	人		人	床	%	人		人	人	
5	34,978	100.0	96	230	41.6	30,088	100.0	124	65,066	100.0
6	34,843	99.6	96	230	41.5	29,764	98.9	123	64,607	99.3
7	36,216	103.5	99	230	43.1	29,229	97.1	121	65,445	100.6

注：指数は、令和5年度を100とした。

【参考：訪問看護収益】

年度	延 べ 利用者数	指 数	一日平均 患 者 数	稼働額	1 人一日 単 価
	人		人	千円	円
5	2,758	100.0	11.3	41,635	15,096
6	2,529	91.7	10.4	38,825	15,352
7	2,661	96.5	11.0	40,725	15,304

注：指数は、令和5年度を100とした。

別 表 6

比 較 損 益 計 算 書

科 目	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
医業収益	円 1,047,895,627	% 61.8	円 987,533,166	% 58.7	円 1,034,198,823	% 59.8	円 46,665,657	% 4.7
(1)入院収益	696,045,470	41.1	636,047,148	37.8	713,977,983	41.3	77,930,835	12.3
(2)外来収益	299,632,274	17.7	301,729,169	17.9	269,265,501	15.6	△ 32,463,668	△ 10.8
(3)その他医業収益	52,217,883	3.1	49,756,849	3.0	50,955,339	2.9	1,198,490	2.4
医業費用	1,675,564,178	96.9	1,773,612,963	97.1	1,854,617,311	97.2	81,004,348	4.6
(1)給与費	1,016,745,735	58.8	1,116,325,387	61.1	1,265,868,470	66.3	149,543,083	13.4
(2)材料費	180,704,731	10.4	176,408,953	9.7	160,425,973	8.4	△ 15,982,980	△ 9.1
(3)経費	307,730,645	17.8	321,698,397	17.6	331,134,252	17.3	9,435,855	2.9
(4)研究研修費	1,736,209	0.1	3,400,970	0.2	3,022,069	0.2	△ 378,901	△ 11.1
(5)減価償却費	164,206,172	9.5	153,133,686	8.4	91,037,938	4.8	△ 62,095,748	△ 40.6
(6)長期前払消費税償却	4,233,739	0.2	2,228,764	0.1	2,476,123	0.1	247,359	11.1
(7)資産減耗費	206,947	0.0	416,806	0.0	652,486	0.0	235,680	56.5
(医業損益)	△ 627,668,551	—	△ 786,079,797	—	△ 820,418,488	—	△ 34,338,691	4.4
医業外収益	646,368,250	38.2	695,842,638	41.3	694,806,154	40.2	△ 1,036,484	△ 0.1
(1)補助金	0	—	859,000	0.1	1,267,000	0.1	408,000	47.5
(2)負担金交付金	469,745,959	27.7	531,702,229	31.6	590,306,713	34.1	58,604,484	11.0
(3)長期前受金戻入	163,417,156	9.6	152,371,436	9.1	90,311,035	5.2	△ 62,060,401	△ 40.7
(4)その他医業外収益	13,205,135	0.8	10,909,973	0.6	12,921,406	0.7	2,011,433	18.4
医業外費用	54,033,301	3.1	53,717,025	2.9	54,235,009	2.8	517,984	1.0
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	230,238	0.0	438,944	0.0	1,525,685	0.1	1,086,741	247.6
(2)雑損失	53,803,063	3.1	53,278,081	2.9	52,709,324	2.8	△ 568,757	△ 1.1
(医業外損益)	592,334,949	—	642,125,613	—	640,571,145	—	△ 1,554,468	△ 0.2
経常損益	△ 35,333,602	—	△ 143,954,184	—	△ 179,847,343	—	△ 35,893,159	24.9
(事業収益合計)	1,694,263,877	100.0	1,683,375,804	100.0	1,729,004,977	100.0	45,629,173	2.7
(事業費用合計)	1,729,597,479	100.0	1,827,329,988	100.0	1,908,852,320	100.0	81,522,332	4.5
当年度純損益	△ 35,333,602	—	△ 143,954,184	—	△ 179,847,343	—	△ 35,893,159	24.9
前年度繰越欠損金	0	—	0	—	44,698,919	—	44,698,919	皆増
当年度未処理欠損金	35,333,602	—	143,954,184	—	224,546,262	—	80,592,078	56.0

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

別 表 7

比 較 貸 借 対 照 表 (1)

科 目	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	1,556,000,640	48.1	1,422,412,479	46.4	1,344,072,027	45.5	△ 78,340,452	△ 5.5
(1)有形固定資産	1,536,087,379	47.5	1,404,444,812	45.9	1,328,794,874	45.0	△ 75,649,938	△ 5.4
土地	85,197,226	2.6	85,197,226	2.8	85,197,226	2.9	0	0.0
建物	1,263,257,880	39.0	1,156,492,076	37.8	1,099,476,579	37.2	△ 57,015,497	△ 4.9
構築物	78,913,263	2.4	64,462,483	2.1	55,653,897	1.9	△ 8,808,586	△ 13.7
器械備品	107,981,602	3.3	97,757,557	3.2	87,413,640	3.0	△ 10,343,917	△ 10.6
車両	737,408	0.0	535,470	0.0	333,532	0.0	△ 201,938	△ 37.7
建設仮勘定	0	—	0	—	720,000	0.0	720,000	皆増
(2)無形固定資産	7,249,400	0.2	5,565,400	0.2	3,945,400	0.1	△ 1,620,000	△ 29.1
電話加入権	745,400	0.0	745,400	0.0	745,400	0.0	0	0.0
ソフトウェア	6,504,000	0.2	4,820,000	0.2	3,200,000	0.1	△ 1,620,000	△ 33.6
(3)投資その他の資産	12,663,861	0.4	12,402,267	0.4	11,331,753	0.4	△ 1,070,514	△ 8.6
長期前払消費税	12,630,231	0.4	12,368,637	0.4	11,298,123	0.4	△ 1,070,514	△ 8.7
その他投資	33,630	0.0	33,630	0.0	33,630	0.0	0	0.0
流動資産	1,679,149,403	51.9	1,640,123,410	53.6	1,609,466,237	54.5	△ 30,657,173	△ 1.9
(1)現金預金	1,481,569,701	45.8	1,387,594,687	45.3	1,406,067,711	47.6	18,473,024	1.3
(2)未収金	192,450,856	5.9	249,249,720	8.1	196,355,339	6.6	△ 52,894,381	△ 21.2
過年度医業未収金	17,083,806	0.5	16,794,986	0.5	18,339,828	0.6	1,544,842	9.2
年度内医業未収金	169,361,956	5.2	165,237,454	5.4	170,458,161	5.8	5,220,707	3.2
年度内医業外未収金	5,511,663	0.2	55,815,780	1.8	7,155,850	0.2	△ 48,659,930	△ 87.2
年度内その他未収金	493,431	0.0	11,401,500	0.4	401,500	0.0	△ 11,000,000	△ 96.5
(3)未収金貸倒引当金	△ 2,470,695	△ 0.1	△ 1,491,434	0.0	△ 2,732,362	△ 0.1	△ 1,240,928	83.2
(4)貯蔵品	7,599,541	0.2	4,770,437	0.2	9,775,549	0.3	5,005,112	104.9
(資産合計)	3,235,150,043	100.0	3,062,535,889	100.0	2,953,538,264	100.0	△ 108,997,625	△ 3.6

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表（２）

科 目	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成比率	金 額 (B)	構成比率	金 額 (C)	構成比率	(D)= (C)-(B)	伸び率 (D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定負債	968,151,287	29.9	1,045,177,661	34.1	1,175,334,296	39.8	130,156,635	12.5
(1) 企業債	116,750,000	3.6	98,125,000	3.2	74,375,000	2.5	△ 23,750,000	△ 24.2
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	116,750,000	3.6	98,125,000	3.2	74,375,000	2.5	△ 23,750,000	△ 24.2
(2) 他会計借入金	510,000,000	15.8	510,000,000	16.7	510,000,000	17.3	0	0.0
その他長期借入金	510,000,000	15.8	510,000,000	16.7	510,000,000	17.3	0	0.0
(3) 引当金	341,401,287	10.6	437,052,661	14.3	590,959,296	20.0	153,906,635	35.2
退職給付引当金	341,401,287	10.6	437,052,661	14.3	590,959,296	20.0	153,906,635	35.2
流動負債	197,508,115	6.1	211,359,139	6.9	204,745,642	6.9	△ 6,613,497	△ 3.1
(1) 企業債	21,500,000	0.7	27,625,000	0.9	26,750,000	0.9	△ 875,000	△ 3.2
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	21,500,000	0.7	27,625,000	0.9	26,750,000	0.9	△ 875,000	△ 3.2
(2) 未払金	106,132,328	3.3	109,761,363	3.6	95,872,346	3.2	△ 13,889,017	△ 12.7
医業未払金	37,600,187	1.2	64,354,083	2.1	83,408,054	2.8	19,053,971	29.6
医業外未払金	441,248	0.0	312,800	0.0	1,547,400	0.1	1,234,600	394.7
その他未払金	68,090,893	2.1	45,094,480	1.5	10,916,892	0.4	△ 34,177,588	△ 75.8
(3) 引当金	64,537,000	2.0	68,321,000	2.2	76,547,000	2.6	8,226,000	12.0
賞与引当金	54,053,000	1.7	57,072,000	1.9	63,845,000	2.2	6,773,000	11.9
法定福利費引当金	10,484,000	0.3	11,249,000	0.4	12,702,000	0.4	1,453,000	12.9
(4) その他流動負債	5,338,787	0.2	5,651,776	0.2	5,576,296	0.2	△ 75,480	△ 1.3
繰延収益	1,258,432,882	38.9	1,138,895,514	37.2	1,086,202,094	36.8	△ 52,693,420	△ 4.6
(1) 長期前受金	3,439,238,875	106.3	3,465,903,324	113.2	3,491,520,939	118.2	25,617,615	0.7
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 2,180,805,993	△ 67.4	△ 2,327,007,810	△ 76.0	△ 2,405,318,845	△ 81.4	△ 78,311,035	3.4
（負債合計）	2,424,092,284	74.9	2,395,432,314	78.2	2,466,282,032	83.5	70,849,718	3.0
資本金	711,802,494	22.0	711,802,494	23.2	711,802,494	24.1	0	0.0
自己資本金	711,802,494	22.0	711,802,494	23.2	711,802,494	24.1	0	0.0
剰余金	99,255,265	3.1	△ 44,698,919	△ 1.5	△ 224,546,262	△ 7.6	△ 179,847,343	402.4
(1) 利益剰余金	134,588,867	4.2	99,255,265	3.2	0	—	△ 99,255,265	皆減
建設改良積立金	134,588,867	4.2	99,255,265	3.2	0	—	△ 99,255,265	皆減
(2) 欠損金	35,333,602	1.1	143,954,184	4.7	224,546,262	7.6	80,592,078	56.0
当年度未処理欠損金	35,333,602	1.1	143,954,184	4.7	224,546,262	7.6	80,592,078	56.0
（資本合計）	811,057,759	25.1	667,103,575	21.8	487,256,232	16.5	△ 179,847,343	△ 27.0
負債・資本合計	3,235,150,043	100.0	3,062,535,889	100.0	2,953,538,264	100.0	△ 108,997,625	△ 3.6

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。